
平成 25 年度

高校生の大学進学等に関する意識調査結果

静 岡 県

調査概要	1	
回答者の属性	2	
調査結果の概要	3	
調査結果	4	
参考1 単純集計結果	生徒	43
	保護者	45
参考2 調査票	生徒用	47
	保護者用	49

調査概要

- 1 調査目的 大学進学や大学への飛び入学に対する高校生及び保護者のニーズ等を把握し、県内大学における取組の参考とする。
- 2 調査対象 静岡県内の高校2年生及びその保護者。
- 3 調査方法 配票調査。(県大学課が抽出した高校に調査票を送付し、各高校が調査対象の生徒及び保護者に調査票を配布し、回収した。)
- 4 抽出方法 抽出調査。(県東部・中部・西部の地域ごとに、普通科、専門学科(農業科、工業科、商業科、芸術科)及び総合学科の県立高等学校(全日制のみ)を各1校ずつ抽出した。)

	普通科	農業科	工業科	商業科	芸術科	総合学科
東部	富士	田方農業	沼津工業	沼津商業	沼津西	富岳館
中部	清水東	静岡農業	科学技術	静岡商業	清水南	藤枝北
西部	浜松北	磐田農業	浜松工業	浜松商業	浜松江之島	小笠

- 5 調査期間 平成25年9月9日～9月27日

- 6 回収結果

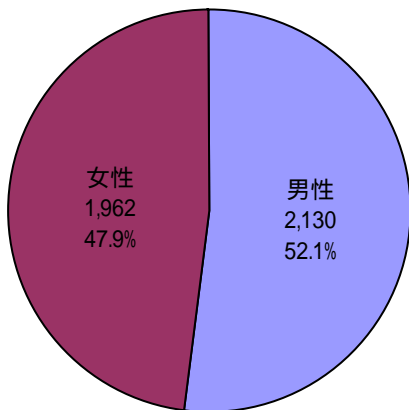
学 校 名	生徒数	生 徒		保 護 者		
		回答数	回答率	回答数	回答率	
普通科	富士高等学校(理数科を含む)	327	315	96.3%	226	69.1%
	清水東高等学校(理数科を含む)	287	282	98.3%	282	98.3%
	浜松北高等学校(国際科を含む)	402	394	98.0%	349	86.8%
農業科	田方農業高等学校	202	198	98.0%	122	60.4%
	静岡農業高等学校	243	223	91.8%	156	64.2%
	磐田農業高等学校	201	197	98.0%	168	83.6%
工業科	沼津工業高等学校	245	242	98.8%	219	89.4%
	科学技術高等学校(理工科を含む)	374	369	98.7%	307	82.1%
	浜松工業高等学校	375	367	97.9%	313	83.5%
商業科	沼津商業高等学校	243	236	97.1%	218	89.7%
	静岡商業高等学校	245	242	98.8%	199	81.2%
	浜松商業高等学校	326	321	98.5%	315	96.6%
芸術科	沼津西高等学校(芸術科のみ)	35	35	100.0%	35	100.0%
	清水南高等学校(芸術科のみ)	33	33	100.0%	29	87.9%
	浜松江之島高等学校(芸術科のみ)	32	31	96.9%	31	96.9%
総合学科	富岳館高等学校	237	223	94.1%	205	86.5%
	藤枝北高等学校	189	183	96.8%	103	54.5%
	小笠高等学校	242	237	97.9%	182	75.2%
計		4,238	4,128	97.4%	3,459	81.6%

【本調査結果を利用する際の留意点】

- ・ 回答者の学科別割合は、県内高校全体の実際の学科別生徒数割合を反映したものとなっており、全体集計が県内高校生・保護者の意見を的確に反映しないことが想定されるため、属性に関する設問を除き、回答者全体の集計は行わず、学科別の集計のみとしている。
- ・ 集計上、属性及び専門学科等に配慮した飛び入学制度の活用希望以外の設問では、「普通科」に「理数科、国際科」を含めている。
- ・ 「普通科」は、大学進学率の高い高等学校を抽出している。
- ・ 比率はすべて百分比で表し、小数点第1位又は第2位を四捨五入しているため、百分比の合計が100%にならないことがある。
- ・ 複数回答の設問では、回答者数を基数としており、百分比の合計は100%を上回る。
- ・ 文中の“ n = ”は有効回答者数を表す。（「無回答」は除外している。）

回答者の属性

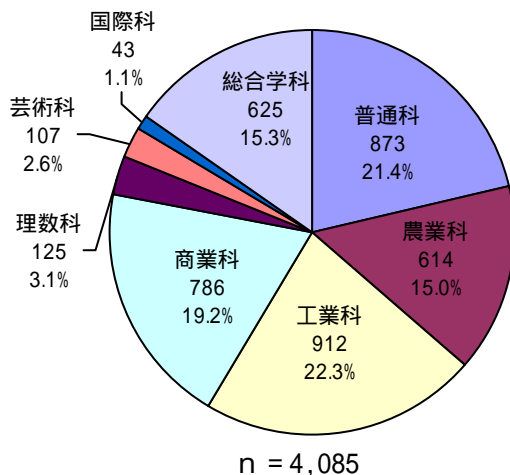
Q 1 . あなたの性別をお答えください。(生徒)



回答した生徒の性別は、男子 2,130 人 (52.1%)、女子生徒 1,962 人 (47.9%) となっており、ほぼ同数である。

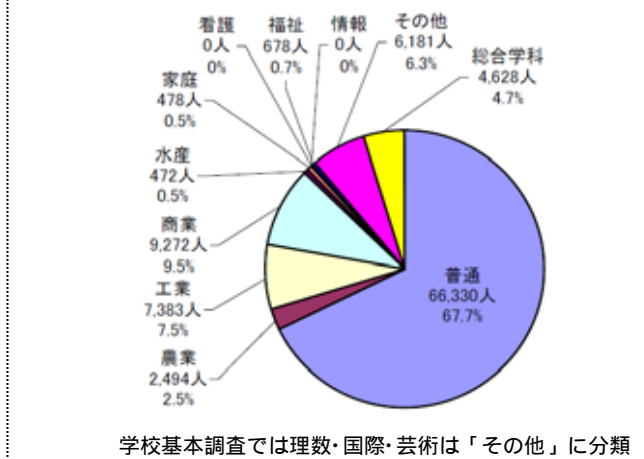
n = 4,092

Q 2 . あなたが在籍している高校の学科をお答えください。(生徒)



n = 4,085

【参考】県内高等学校の学科別生徒数 (H24 学校基本調査)



学校基本調査では理数・国際・芸術は「その他」に分類

回答した生徒が在籍する学科の割合は、工業科 22.3%、普通科 21.4%、商業科 19.2%、総合学科 15.3%、農業科 15.0%、その他の学科 6.8%であった。
 (平成 24 年度の県内高等学校(全日制)の学科別生徒数の割合は、普通科 67.7%、農業科 2.5%、工業科 7.5%、商業科 9.5%、総合学科 4.7%、その他 7.3%となっている。)

調査結果の概要

- 1 大学進学希望を希望する割合
 - ・生徒 普通科(理数・国際を含む) 99.5%、芸術科 77.8%
その他の学科 23.9～32.4%
 - ・保護者 普通科(理数・国際を含む) 98.6%、芸術科 76.8%
その他の学科 28.4～35.8%
- 2 大学を選ぶ基準
 - ・全ての学科で、生徒、保護者ともに、「生徒が希望する就職につながる大学」、「生徒が希望する分野の勉強ができる大学」、「生徒の学力に応じた大学」との回答が多い。
- 3 進学を希望する大学の所在地域
 - ・生徒では、普通科(理数・国際を含む)で県外希望が 55.0%、芸術科で県外希望が 49.4%と多くなっている一方、総合学科では県内希望が 55.8%、農業科では県内希望が 49.0%となっており、学科によって希望地域が異なっている。
 - ・保護者では、農業科で県内希望が 52.7%、総合学科で県内希望が 57.7%であるが、「地域にはこだわらない」との回答が多い。
- 4 飛び入学制度の認知度
 - ・飛び入学制度を知っている割合 生徒 6.3～15.1% , 保護者 17.9～30.4%
 - ・「聞いたことはある」をあわせた認知度
生徒 37.0～59.9% , 保護者 63.7～83.9%
- 5 飛び入学制度の活用希望
 - ・受験を希望(賛成)する割合 生徒 3.5～5.1% , 保護者 15.8～24.5%
 - ・受験を希望しない(反対する)割合
生徒 59.0～71.6% , 保護者 24.4～38.5%
- 6 飛び入学制度を活用したくない理由
 - ・すべての学科、生徒、保護者ともに、「高校生活を3年間送りたい」が最も多くなっており、次いで、「学力面での不安」、「高2から大学へ行くことの不安」が多い。
- 7 専門学科等に配慮した飛び入学制度の活用希望
 - ・飛び入学制度を受験したくないと回答した生徒のうち 3.0～9.3%は、専門学科等に配慮された入試であれば受験したいと回答している。
 - ・反対する保護者でも、2.0～5.7%は専門学科等に配慮された入試であれば賛成と回答している。(芸術科、総合学科の保護者は 0.0%)
- 8 求める支援
 - ・生徒、保護者ともに、経済的支援、教育・就職支援のプログラムを求める回答が多い。

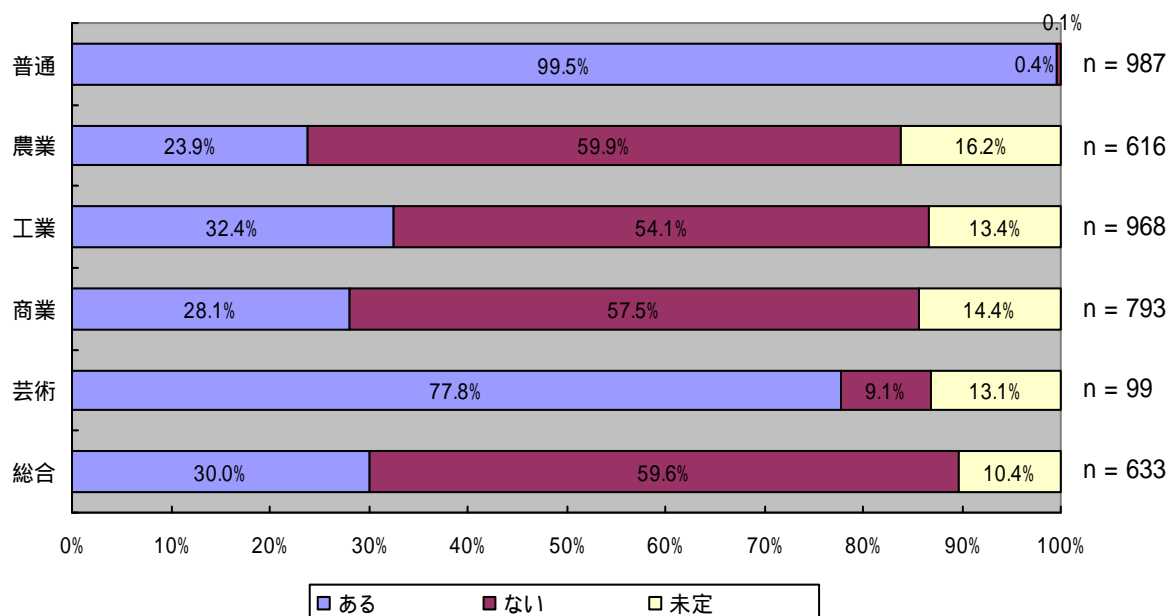
調査結果

大学進学希望の有無

(生徒)

Q3. あなたは大学に進学する希望はありますか。

1. ある 2. ない 3. 未定



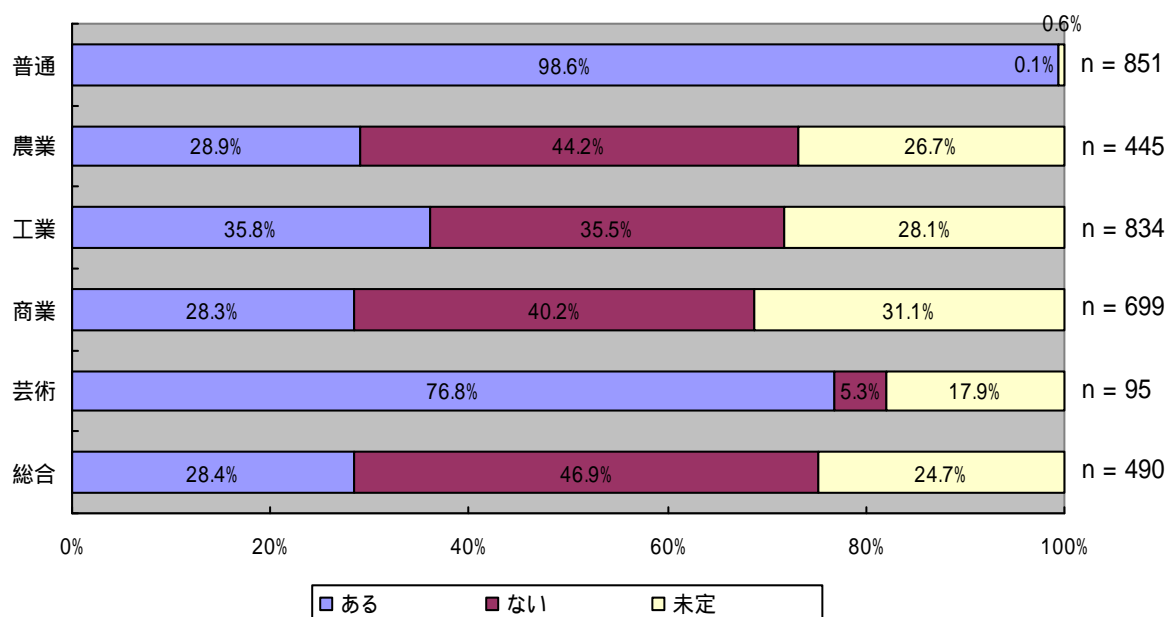
普通科(理数・国際を含む)及び芸術科の生徒は大学進学希望が多く、普通科で99.5%、芸術科で77.8%となっている。

職業系専門学科及び総合学科の生徒は、ほぼ同じ傾向で、大学進学希望は30%前後となっている。

(保護者)

Q3. あなたはお子様に大学進学させる希望はありますか。

1. ある 2. ない 3. 未定



保護者が子どもの進学を希望する割合は生徒と同様の傾向にあるが、生徒と比較して「未定」と回答する割合が高くなっている。

大学を選ぶ基準

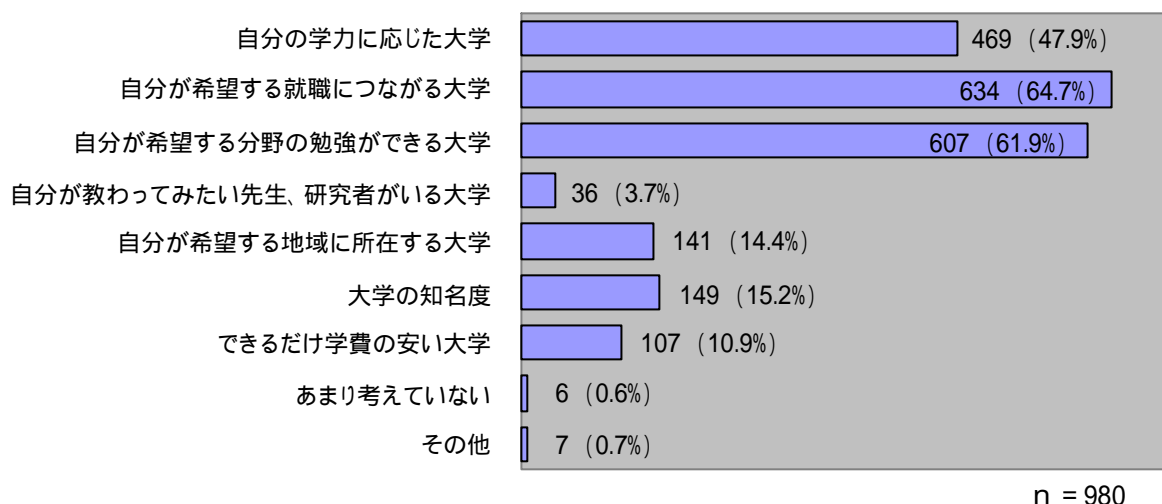
(生徒)

< Q3で「ある」と答えた方に伺います。 >

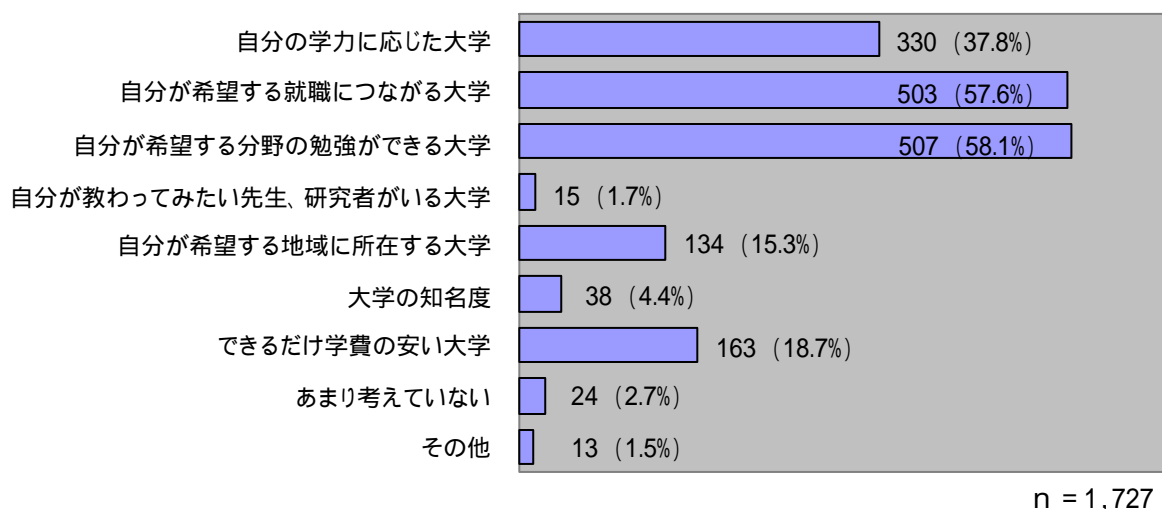
SQ3 - 1. 大学を選ぶ基準は何ですか。(複数回答可)

1. 自分の学力に応じた大学
2. 自分が希望する就職につながる大学
3. 自分が希望する分野の勉強ができる大学
4. 自分が教わってみたい先生、研究者がいる大学
5. 自分が希望する地域に所在する大学
6. 大学の知名度
7. できるだけ学費の安い大学
8. あまり考えていない
9. その他 []

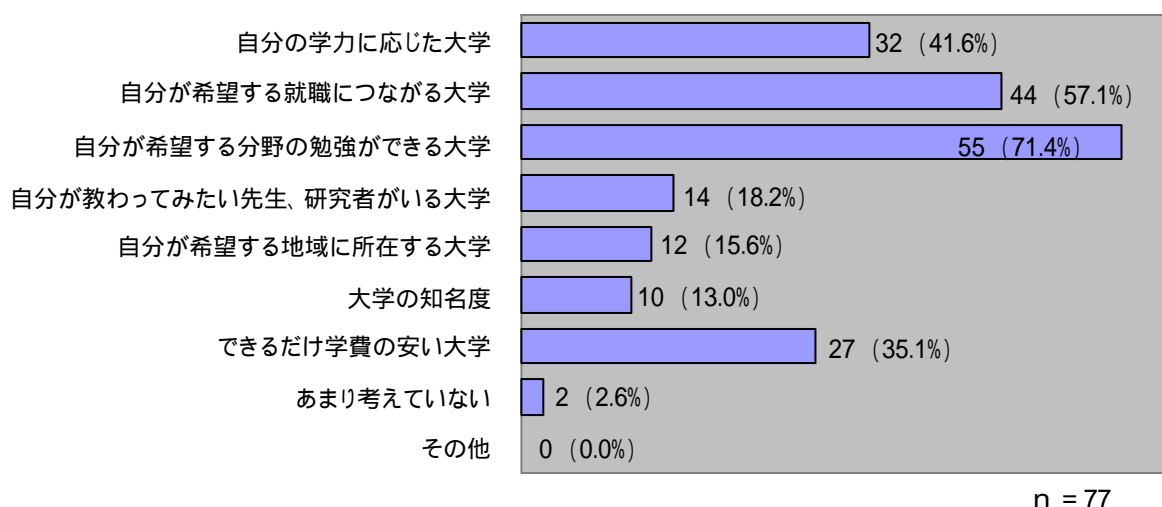
【普通科(理数・国際を含む)】



【職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科】



【芸術学科】



【学科別集計表】

項目	学科					
	普通	農業	工業	商業	芸術	総合
自分の学力に応じた大学	47.9%	27.9%	44.9%	36.9%	41.6%	34.7%
自分が希望する就職につながる大学	64.7%	59.2%	54.8%	58.6%	57.1%	60.0%
自分が希望する分野の勉強ができる大学	61.9%	53.1%	61.5%	51.4%	71.4%	64.2%
自分が教わってみたい先生、研究者がいる大学	3.7%	2.0%	3.2%	0.0%	18.2%	1.1%
自分が希望する地域に所在する大学	14.4%	11.6%	13.7%	17.6%	15.6%	18.4%
大学の知名度	15.2%	4.8%	4.5%	5.9%	13.0%	2.1%
できるだけ学費の安い大学	10.9%	15.0%	25.8%	10.4%	35.1%	19.5%
あまり考えていない	0.6%	4.1%	2.2%	2.7%	2.6%	2.6%
その他	0.7%	0.7%	0.6%	4.5%	0.0%	0.0%

全ての学科で、「希望する就職につながる大学」、「希望する分野の勉強ができる大学」、「学力に応じた大学」が上位となっている。

また、普通科(理数・国際を含む)の生徒は、他の学科の生徒と比較し、「大学の知名度」を挙げた割合が多くなっている。

職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科、芸術科の生徒は、普通科(理数・国際を含む)の生徒と比較し、「学費の安さ」を挙げた割合が多くなっている。

さらに、芸術科の生徒は、他の学科の生徒と比較し、「教わりたい先生がいる」を挙げた割合が多くなっている。

主な「その他」意見

- ・親や周囲が薦める大学
- ・国公立大学
- ・レベルが高い大学
- ・施設や設備が整っている大学
- ・自分に合うと感じる雰囲気のある大学
- ・自分のやりたい部活動やサークルがある大学

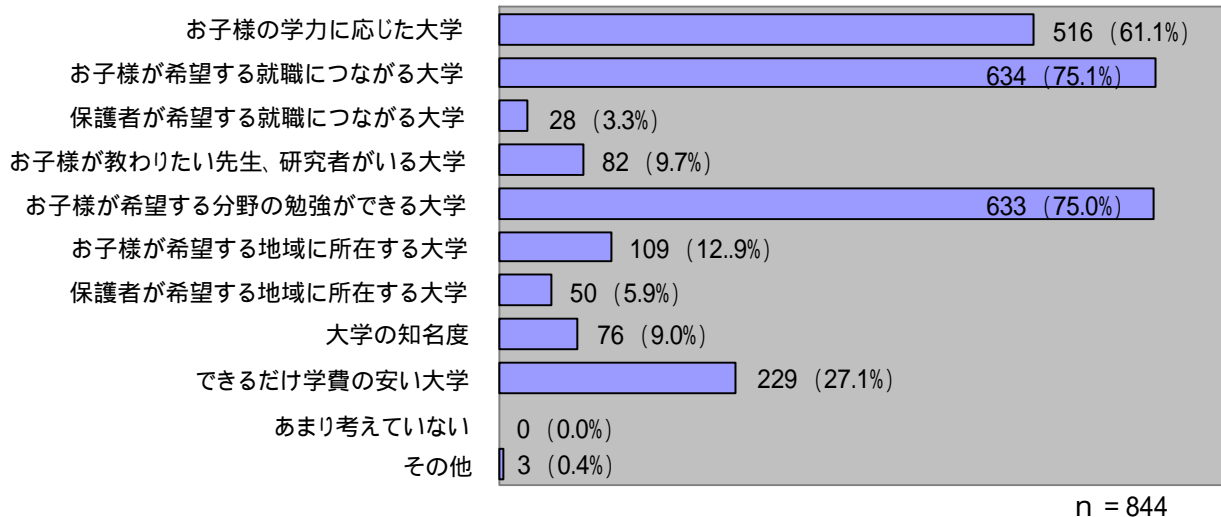
(保護者)

< Q3で「ある」と答えた方に伺います。 >

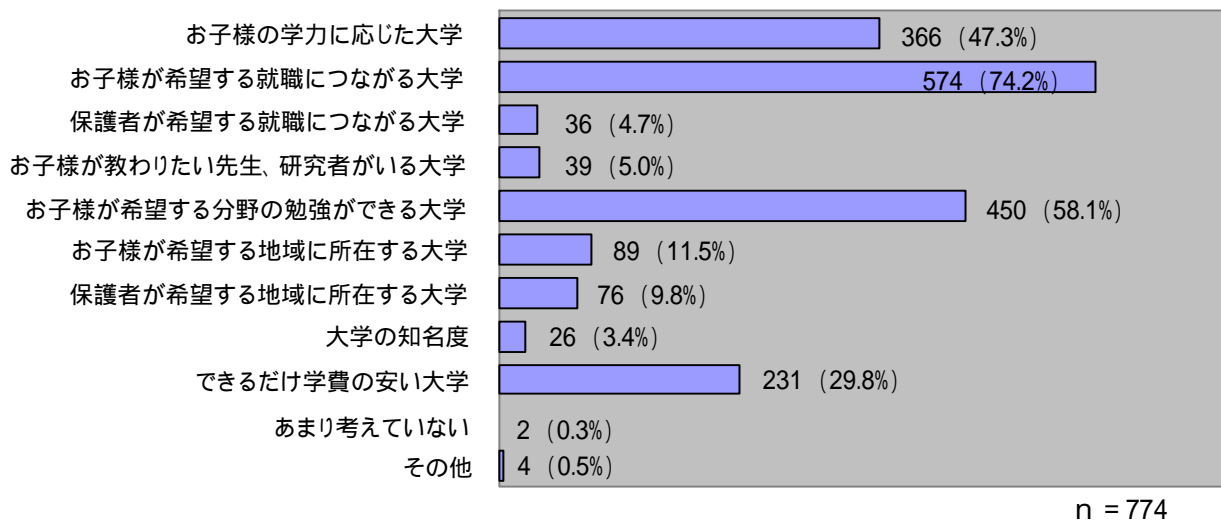
SQ3 - 1. 大学を選ぶ基準は何ですか。(複数回答可)

1. お子様の学力に応じた大学
2. お子様が希望する就職につながる大学
3. 保護者が希望する就職につながる大学
4. お子様が教わりたい先生、研究者がいる大学
5. お子様が希望する分野の勉強ができる大学
6. お子様が希望する地域に所在する大学
7. 保護者が希望する地域に所在する大学
8. 大学の知名度
9. できるだけ学費の安い大学
10. あまり考えていない
11. その他 []

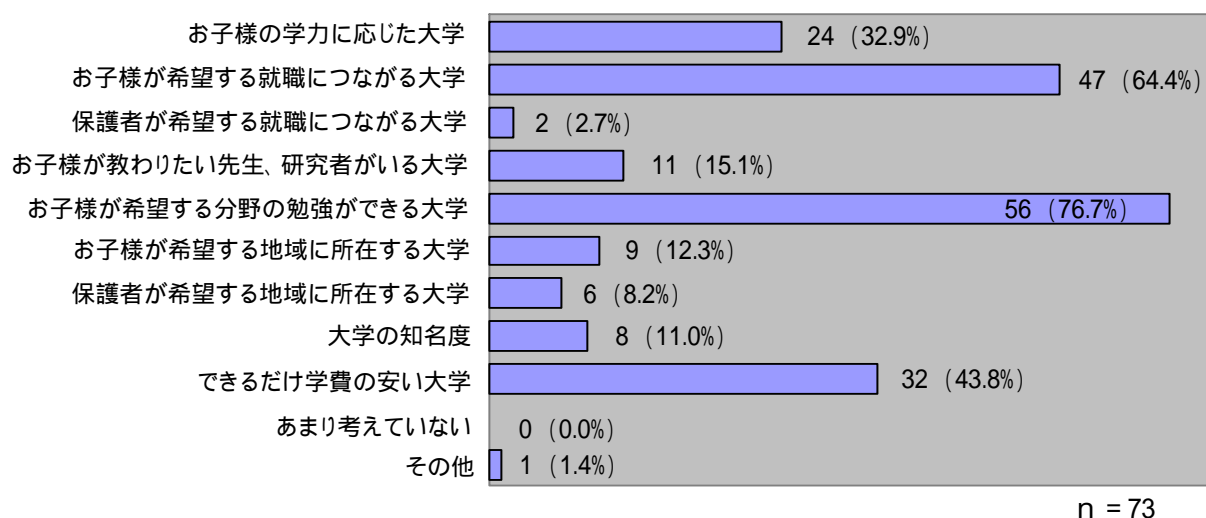
【普通科(理数・国際を含む)】



【職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科】



【芸術科】



【学科別集計表】

項目	学科					
	普通	農業	工業	商業	芸術	総合
お子様の学力に応じた大学	61.1%	44.2%	49.5%	43.0%	32.9%	51.8%
お子様が希望する就職につながる大学	75.1%	82.9%	72.9%	70.0%	64.4%	74.8%
保護者が希望する就職につながる大学	3.3%	2.3%	5.7%	6.3%	2.7%	2.2%
お子様が教わりたい先生、研究者がいる大学	9.7%	3.9%	8.4%	4.3%	15.1%	0.0%
お子様が希望する分野の勉強ができる大学	75.0%	58.9%	61.9%	44.4%	76.7%	69.8%
お子様が希望する地域に所在する大学	12.9%	7.0%	12.0%	9.7%	12.3%	17.3%
保護者が希望する地域に所在する大学	5.9%	9.3%	11.0%	5.3%	8.2%	14.4%
大学の知名度	9.0%	3.1%	3.3%	4.3%	11.0%	2.2%
できるだけ学費の安い大学	27.1%	23.3%	36.8%	20.8%	43.8%	34.5%
あまり考えていない	0.0%	0.8%	0.0%	0.5%	0.0%	0.0%
その他	0.4%	0.8%	0.3%	1.0%	1.4%	0.0%

全ての学科で、「子どもが希望する就職につながる大学」、「子どもが希望する分野の勉強ができる大学」が上位となっている。

次いで、「子どもの学力に応じた大学」、「学費の安さ」が多くなっているが、芸術科の保護者では特に「学費の安さ」の割合が高くなっている。

主な「その他」意見

- ・ 高校時代にやっているスポーツ、部活動が続けられる大学
- ・ 社会で活躍するような人材や個性的な人材を育てる風土のある大学
- ・ しっかりした教育体制と学費のバランスが認められる大学
- ・ 国公立大学
- ・ 通学している生徒の素行や環境が良い大学

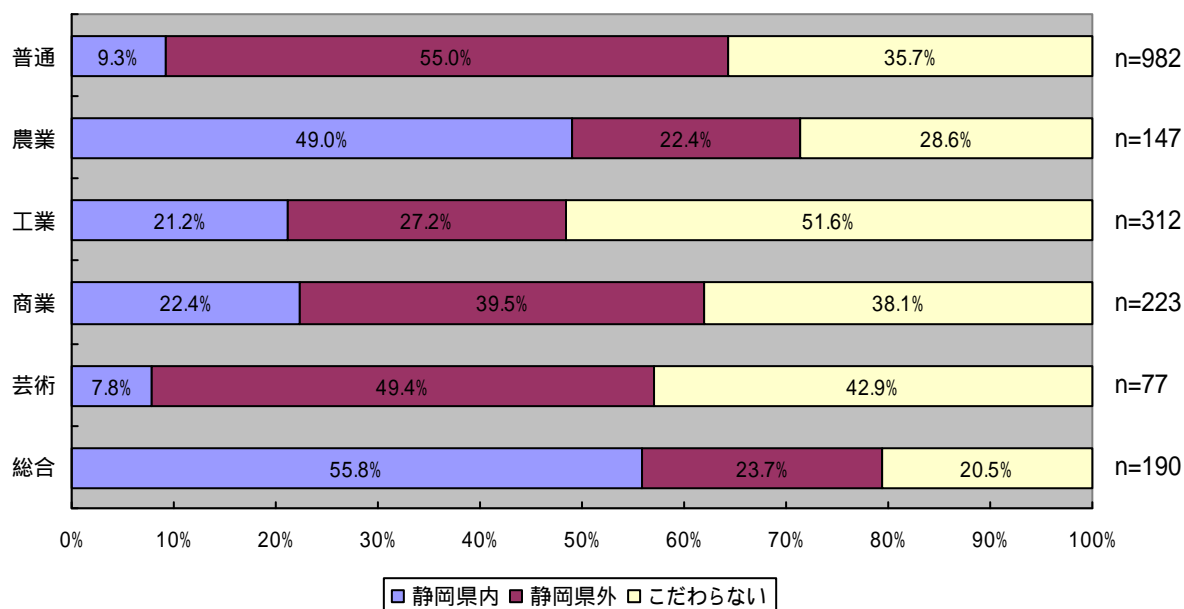
進学する大学の希望地域

(生徒)

< Q3で「ある」と答えた方に伺います。 >

SQ3 - 2. どの地域の大学に進学したいですか。

1. 静岡県内 2. 静岡県外 3. 地域にはこだわらない



普通科(理数・国際を含む)、商業科及び芸術科の生徒は静岡県外への進学希望が多く、普通科で55.0%、商業科で39.5%、芸術科で49.4%となっている。

農業科及び総合学科の生徒は県内への進学希望が多く、農業科で49.0%、総合学科で55.8%となっている。

また、工業科では半数以上の51.6%が「地域にはこだわらない」と回答している。

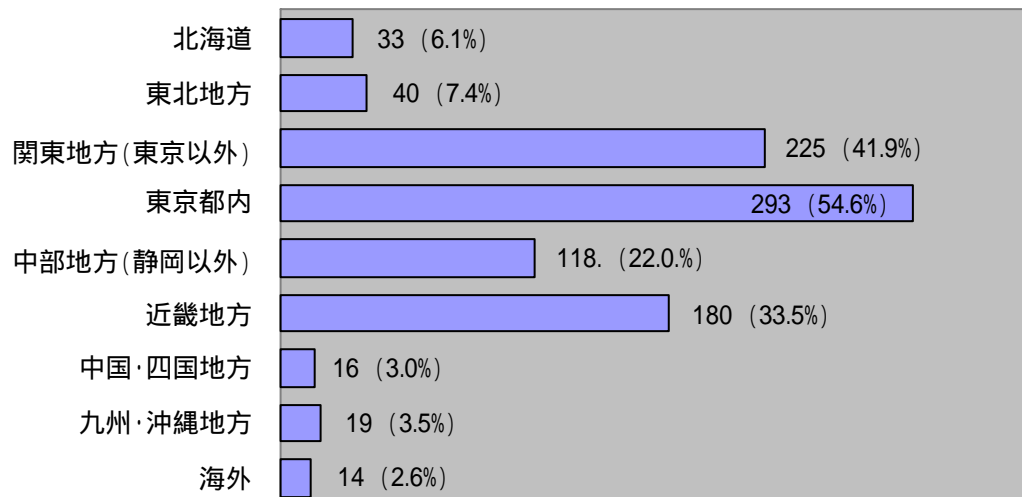
< S Q 3 - 2 で「2 . 静岡県外」と答えた方に伺います。 >

S Q 3 - 2 - 1 . 静岡県外の場合、どの地域の大学に進学したいですか。

(複数回答可)

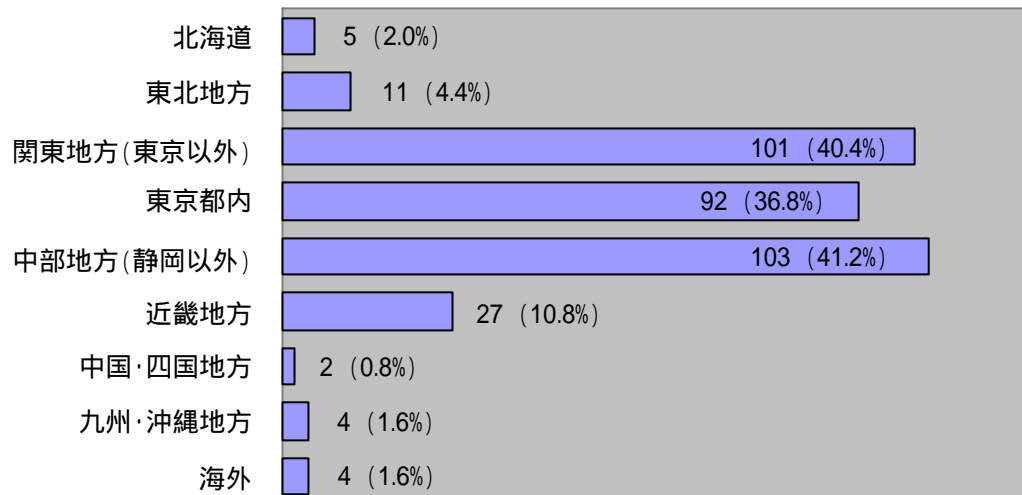
- | | | |
|-------------|-----------------|-----------------|
| 1 . 北海道 | 2 . 東北地方 | 3 . 関東地方 (東京以外) |
| 4 . 東京都内 | 5 . 中部地方 (静岡以外) | 6 . 近畿地方 |
| 7 . 中国・四国地方 | 8 . 九州・沖縄地方 | 9 . 海外 |

【普通科(理数・国際を含む)】



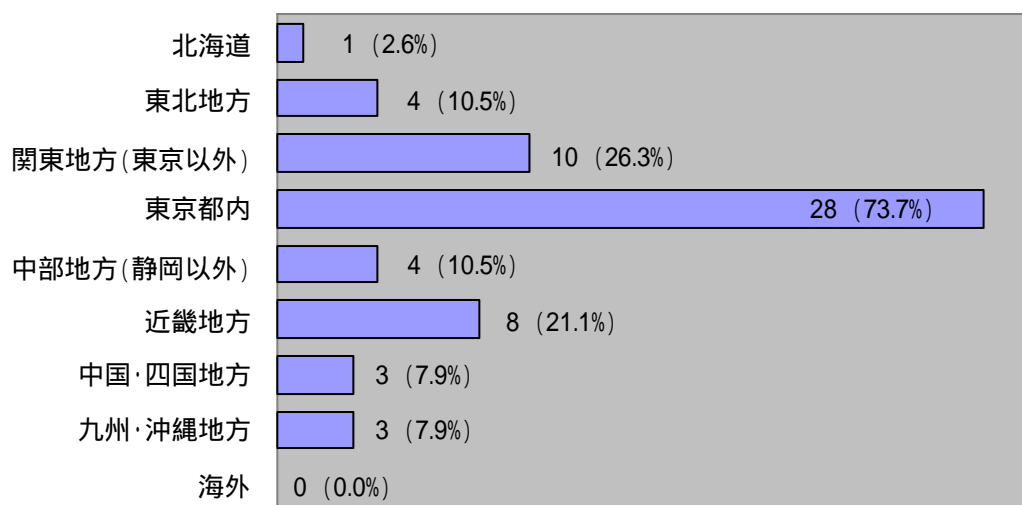
n = 537

【職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科】



n = 250

【芸術科】



n = 38

【学科別集計表】

項目 \ 学科	普通	農業	工業	商業	芸術	総合
北海道	6.1%	6.1%	3.6%	0.0%	2.6%	0.0%
東北地方	7.4%	0.0%	8.3%	2.3%	10.5%	4.4%
関東地方(東京以外)	41.9%	33.3%	47.6%	40.9%	26.3%	31.1%
東京都内	54.6%	36.4%	28.6%	46.6%	73.7%	33.3%
中部地方(静岡以外)	22.0%	33.3%	45.2%	40.9%	10.5%	40.0%
近畿地方	33.5%	9.1%	8.3%	11.4%	21.1%	15.6%
中国・四国地方	3.0%	0.0%	1.2%	0.0%	7.9%	2.2%
九州・沖縄地方	3.5%	3.0%	1.2%	0.0%	7.9%	4.4%
海外	2.6%	6.1%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%

県外を第1希望に挙げている生徒の具体的な希望地域は、工業科を除く全ての学科で東京都内が最も多くなっている。

工業科では東京以外の関東地方が最も多く、次いで本県以外の中部地方となっている。

全ての学科で、東京都内、関東地方、本県以外の中部地方の3つの地域で多くの割合を占めている。

また、普通科(理数・国際を含む)では近畿地方を希望する者も一定割合いる。

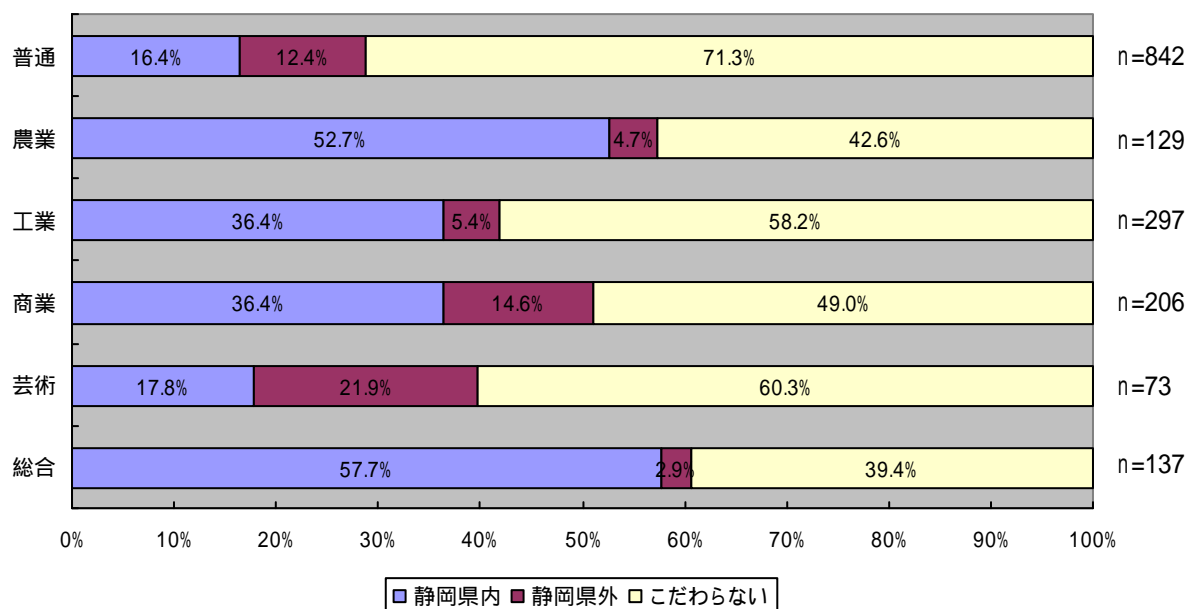
進学する大学の希望地域

(保護者)

< Q3で「ある」と答えた方に伺います。 >

SQ3 - 2. どの地域の大学に進学してほしいですか。

1. 静岡県内 2. 静岡県外 3. 地域にはこだわらない



保護者においては、生徒と比較して「地域にはこだわらない」と回答する割合が非常に高くなっている。

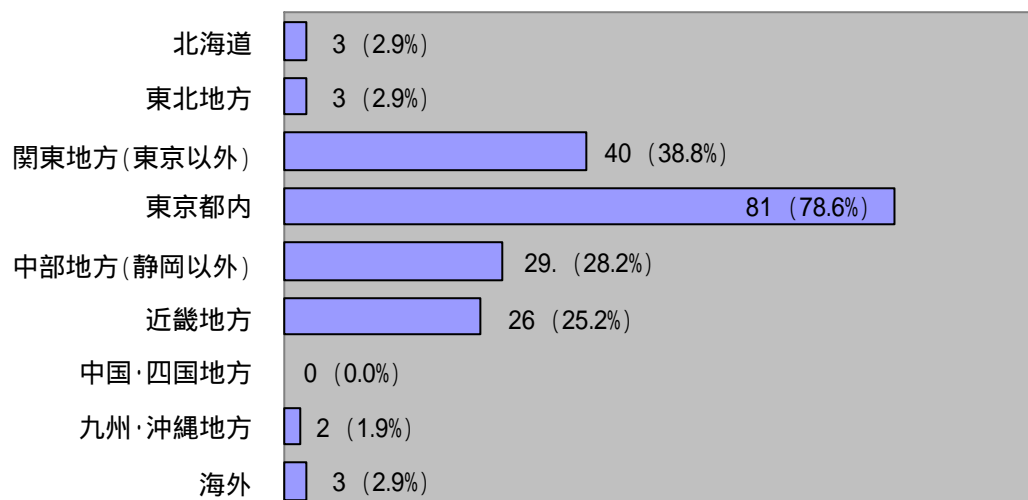
農業科及び総合学科の保護者は、静岡県内への進学を希望する割合が半数を超えており、工業科及び商業科の保護者も1 / 3以上が静岡県内への進学を希望している。

< S Q 3 - 2 で「2 . 静岡県外」と答えた方に伺います。 >

S Q 3 - 2 - 1 . 静岡県外の場合、どの地域の大学に進学してほしいですか。
(複数回答可)

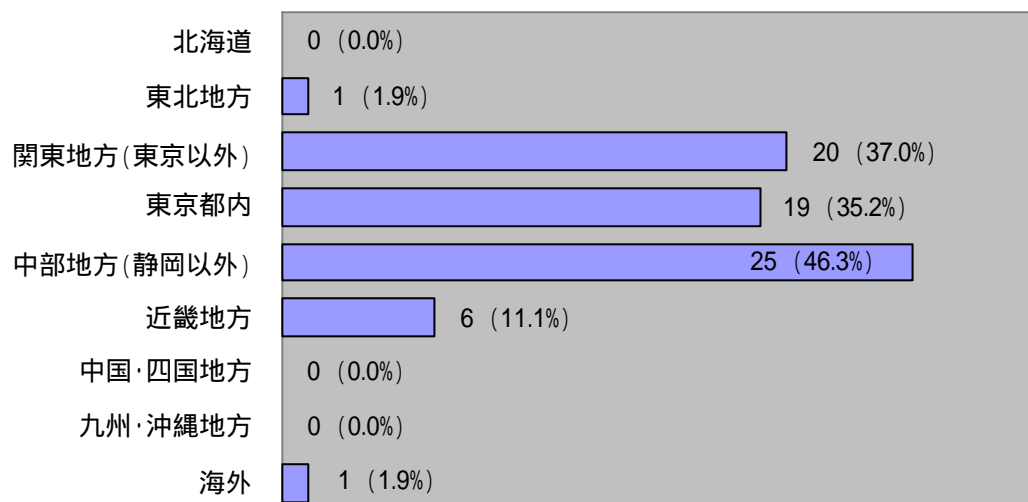
- | | | |
|-------------|-----------------|-----------------|
| 1 . 北海道 | 2 . 東北地方 | 3 . 関東地方 (東京以外) |
| 4 . 東京都内 | 5 . 中部地方 (静岡以外) | 6 . 近畿地方 |
| 7 . 中国・四国地方 | 8 . 九州・沖縄地方 | 9 . 海外 |

【普通科(理数・国際を含む)】



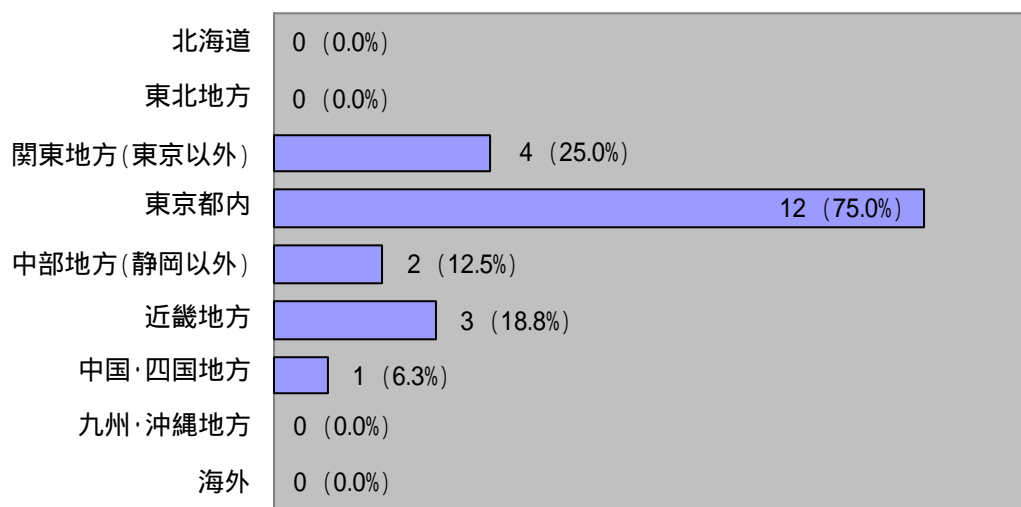
n = 103

【職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科】



n = 54

【芸術科】



n = 16

【学科別集計表】

項目 \ 学科	普通	職業系専門 総合	芸術
北海道	2.9%	0.0%	0.0%
東北地方	2.9%	1.9%	0.0%
関東地方(東京以外)	38.8%	37.0%	25.0%
東京都内	78.6%	35.2%	75.0%
中部地方(静岡以外)	28.2%	46.3%	12.5%
近畿地方	25.2%	11.1%	18.8%
中国・四国地方	0.0%	0.0%	6.3%
九州・沖縄地方	1.9%	0.0%	0.0%
海外	2.9%	1.9%	0.0%

職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科は、回答数が少ないため合計して集計した。

県外を第1希望に挙げている保護者の具体的な希望地域は、普通科(理数・国際を含む)及び芸術科の保護者では東京都内が最も多く、次いで東京以外の関東地方となっている。

職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科の保護者は、本県以外の中部地方が最も多く、次いで関東地方となっている。

生徒と比較して、静岡県の近隣地域を希望する割合が高くなっている。

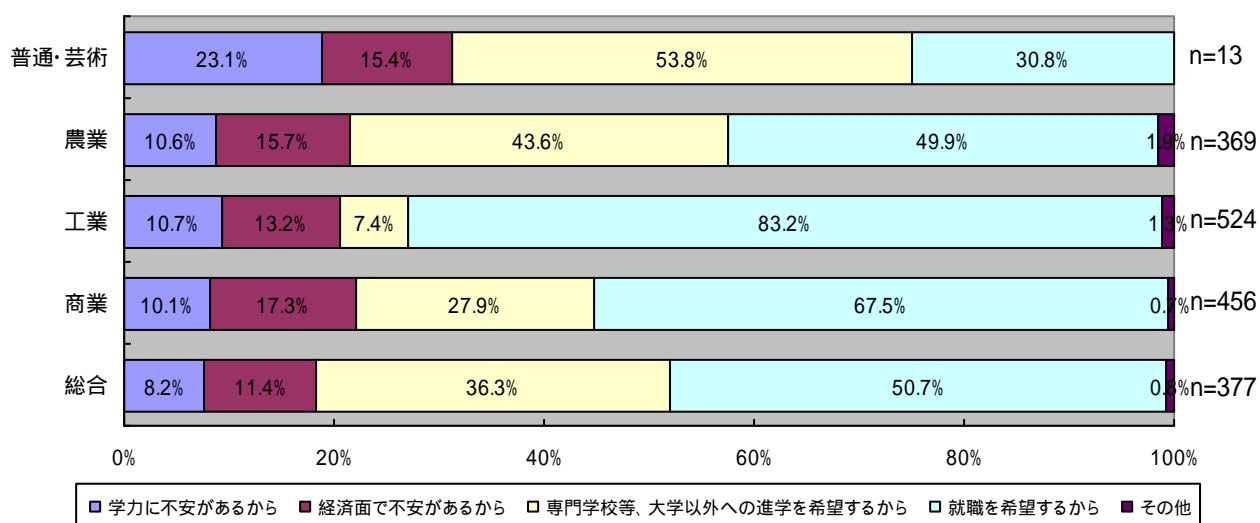
大学進学を希望しない理由

(生徒)

< Q3で「ない」と答えた方に伺います。 >

SQ3 - 3. 大学への進学を希望しない理由は何ですか。(複数回答可)

1. 学力に不安があるから
2. 経済面で不安があるから
3. 専門学校等、大学以外への進学を希望するから
4. 就職を希望するから
5. その他



普通科(理数・国際を含む)及び芸術科は、回答数が少なく、回答の傾向が同様のため合計して集計した。

【学科別集計】

項目 \ 学科	普通 芸術	農業	工業	商業	総合
学力に不安があるから	23.1%	10.6%	10.7%	10.1%	8.2%
経済面で不安があるから	15.4%	15.7%	13.2%	17.3%	11.4%
専門学校等、大学以外への進学を希望するから	53.8%	43.6%	7.4%	27.9%	36.3%
就職を希望するから	30.8%	49.9%	83.2%	67.5%	50.7%
その他	0.0%	1.9%	1.3%	0.7%	0.8%

大学進学を希望しない理由は、職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科の生徒では「就職を希望するから」が多く、特に工業科では83.2%に上っている。普通科(理数・国際を含む)及び芸術科の生徒では「専門学校等、大学以外への進学を希望するから」が最も多くなっている。

主な「その他意見」

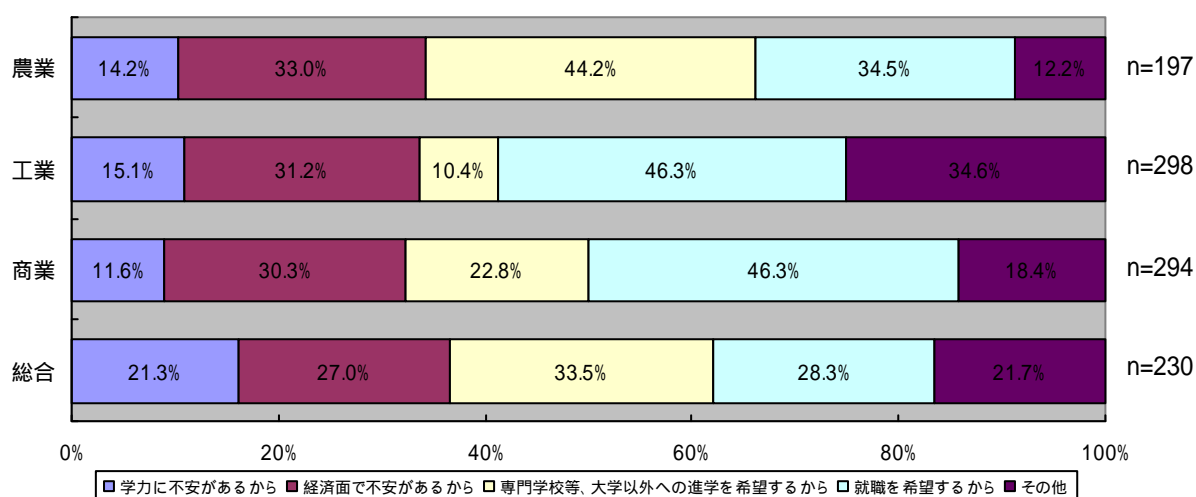
- ・もう勉強したくないから。
- ・親が認めないから。
- ・ダンス等、自分がやりたいことをするから。
- ・まだ迷っている。

(保護者)

< Q3で「ない」と答えた方に伺います。 >

S Q3 - 3. お子様の大学進学を希望しない理由は何ですか。(複数回答可)

1. 学力に不安があるから
2. 経済面で不安があるから
3. 専門学校等、大学以外への進学を希望するから
4. 就職を希望するから
5. その他



普通科(理数・国際を含む)及び芸術科は、回答数が少ないため、集計から除外した。

【学科別集計】

項目	学科 (普通) (芸術)	農業	工業	商業	総合
お子様の学力に不安があるから	(66.7%)	14.2%	15.1%	11.6%	21.3%
経済面で不安があるから	(66.7%)	33.0%	31.2%	30.3%	27.0%
専門学校等、大学以外へ進学させたいから	(33.3%)	44.2%	10.4%	22.8%	33.5%
早く就職してほしいから	(16.7%)	34.5%	46.3%	46.3%	28.3%
その他	(16.7%)	12.2%	34.6%	18.4%	21.7%

普通科(理数・国際を含む)及び芸術科は、回答数が少ない(n=6)ため参考として記載。

子どもの大学進学を希望しない保護者の理由は、工業科及び商業科では「早く就職してほしい」、「経済面で不安がある」が多くなっている。

また、農業科及び総合学科では、「大学以外へ進学させたい」が最も多くなっており、次いで、就職希望、経済面での不安となっている。

主な「その他意見」

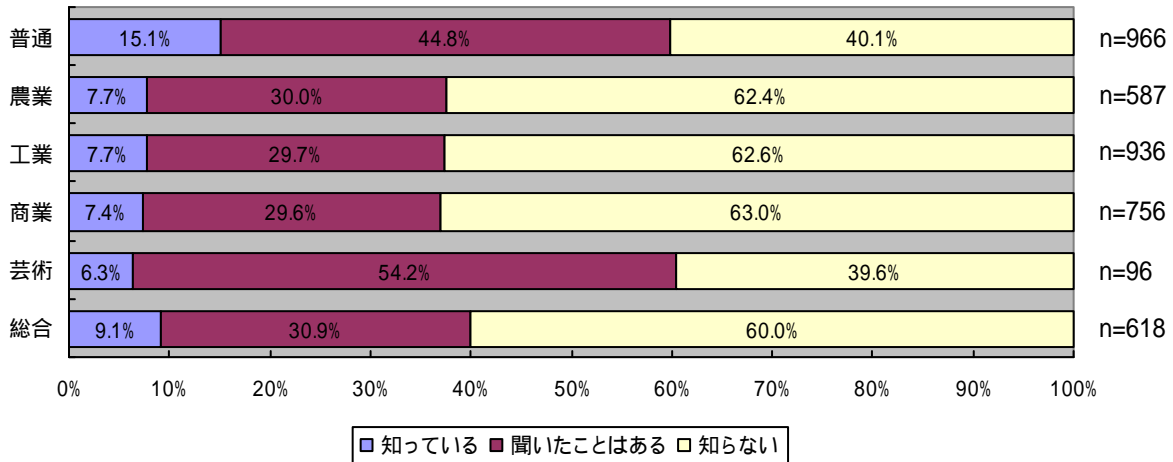
- ・本人の意思、希望を尊重する。
- ・大学へ行っても役に立つのかわからない。
- ・大学に行っても就職に有利といえない、高校からのほうが就職率が高い。

飛び入学制度の認知度

(生徒)

Q 4. あなたは大学への飛び入学制度を知っていますか。

1. 知っている 2. 聞いたことはある 3. 知らない



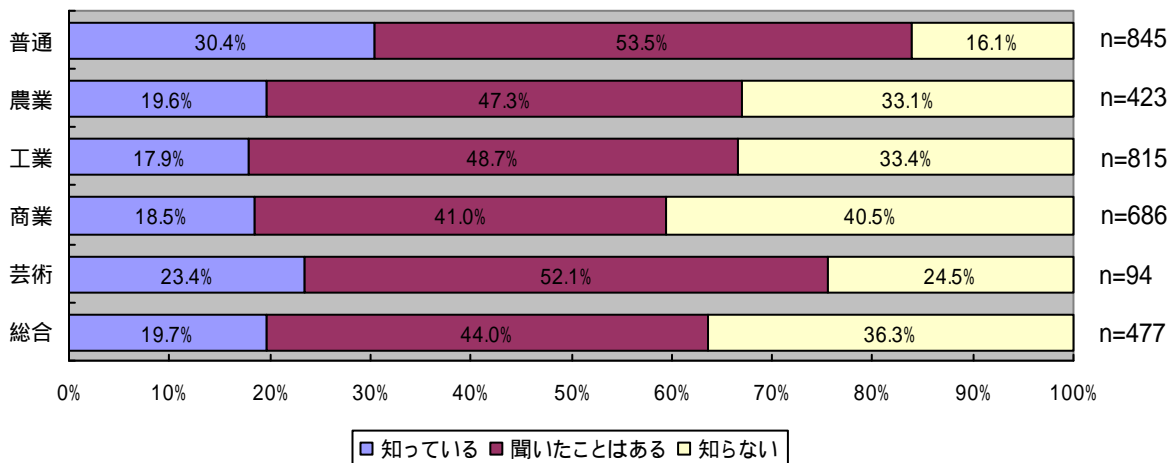
飛び入学制度を「知っている」と回答した生徒は、普通科(理数・国際を含む)の生徒で15.1%、総合学科の生徒で9.1%、その他の学科で7%前後となっている。

「知っている」と「聞いたことはある」をあわせた認知度は、普通科と芸術科の生徒で約60%、その他の学科の生徒で約40%となっている。

(保護者)

Q 4. あなたは大学への飛び入学制度を知っていますか。

1. 知っている 2. 聞いたことはある 3. 知らない



保護者では、生徒と比較し、「知っている」、「聞いたことはある」ともに高くなっており、普通科(理数・国際を含む)の保護者では30.4%が「知っている」と回答している。

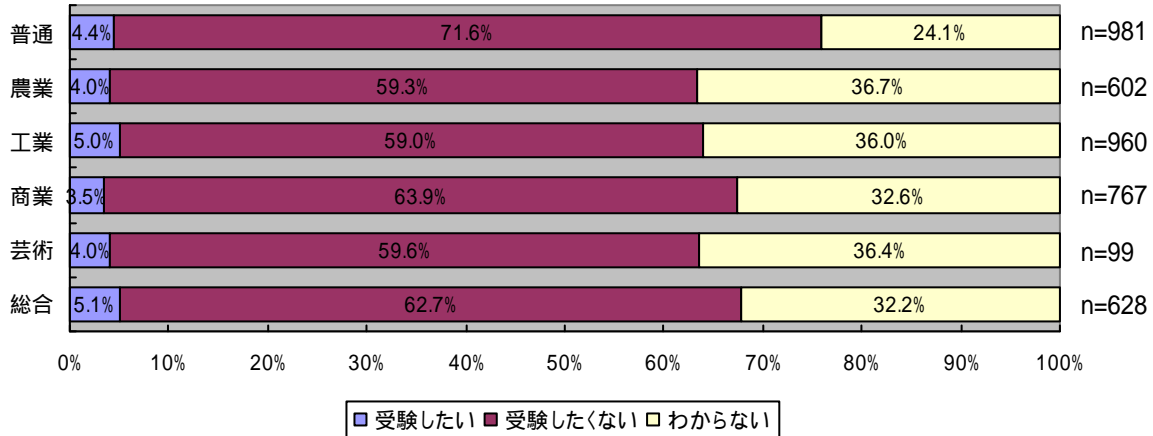
「知っている」と「聞いたことはある」をあわせた認知度は、普通科(理数・国際を含む)の保護者で83.9%、その他の学科の保護者でも約60~75%となっている。

飛び入学制度の活用希望

(生徒)

Q5. 県内の大学で飛び入学制度が実施された場合、高校2年生で大学受験にチャレンジしたいと思いますか。

1. 受験したい 2. 受験したくない 3. わからない



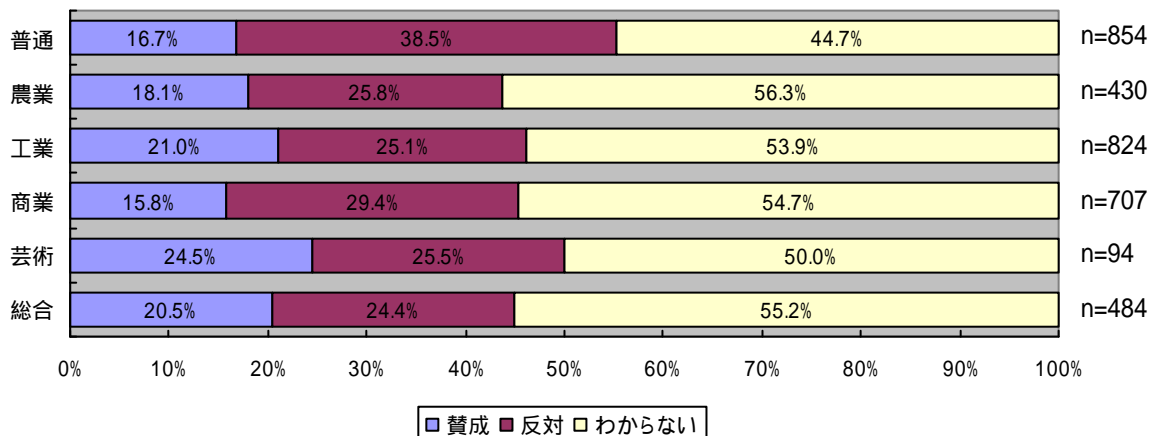
県内大学で飛び入学制度が実施された場合に「受験したい」と回答したのは、全ての学科の生徒で5%前後であった。

「受験したくない」は普通科(理数・国際を含む)の生徒で71.6%、その他の学科では約60%前後であった。

(保護者)

Q5. 県内の大学で飛び入学制度が実施された場合、お子様が高校2年生で大学受験にチャレンジすることに賛成ですか。

1. 賛成 2. 反対 3. わからない



県内大学で飛び入学制度が実施された場合に、子どもが受験することに「賛成」と回答したのは、工業科、芸術科、総合学科の保護者で20%を超えている。一方、「反対」は普通科(理数・国際を含む)の保護者で38.5%、その他の学科の保護者では約25%前後となっており、生徒と比較し大幅に少なくなっている。

飛び入学制度を活用したくない理由

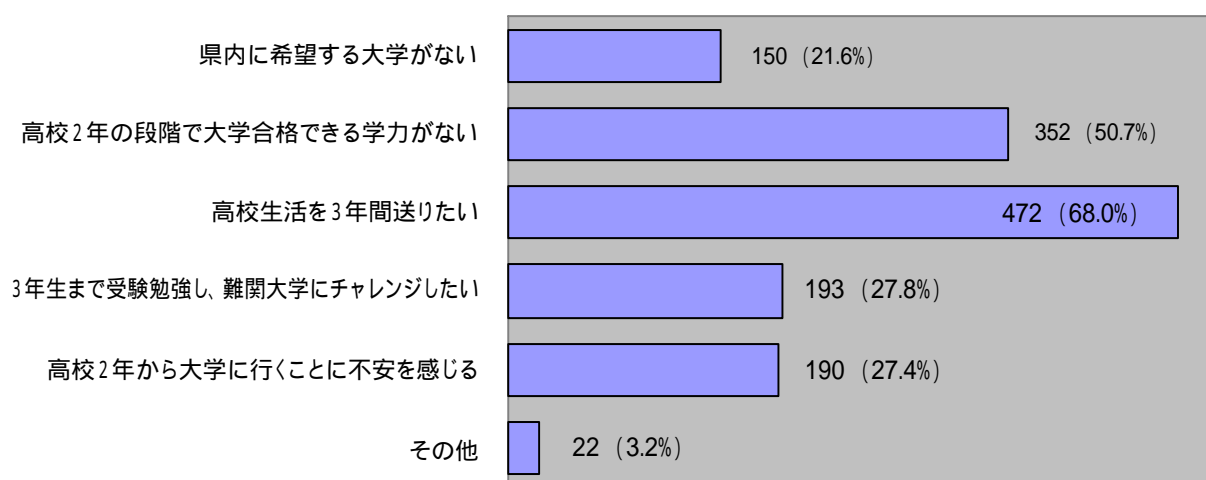
(生徒)

< Q 5で「2. 受験したくない」と答えた方に伺います。 >

S Q 5 - 1. 理由は何ですか。(複数回答可)

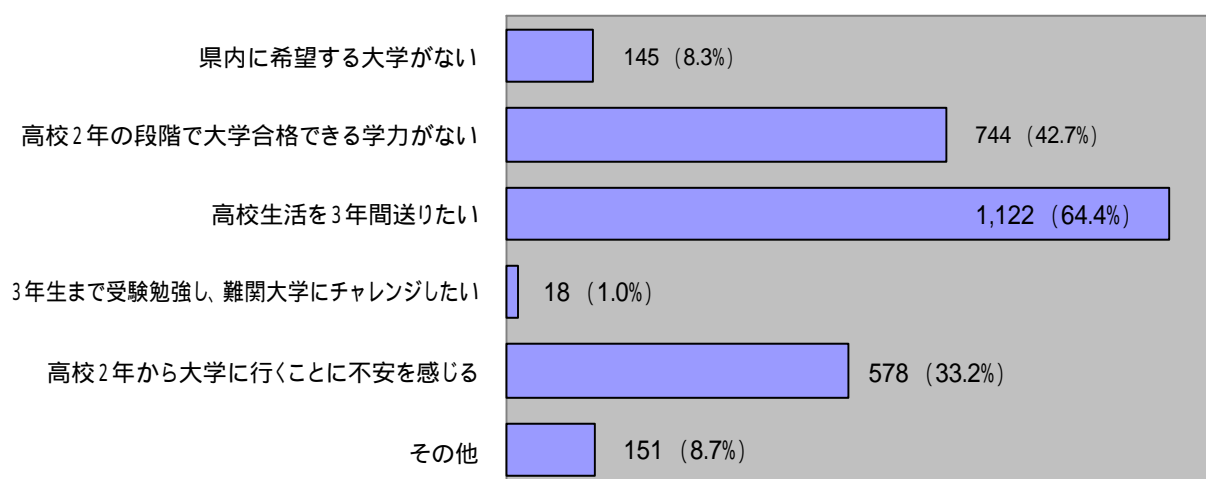
1. 県内に希望する大学がない
2. 高校2年の段階で大学合格できる学力がない
3. 高校生活を3年間送りたい
4. 3年生まで受験勉強し、難関大学にチャレンジしたい
5. 高校2年から大学に行くことに不安を感じる
6. その他 []

【普通科(理数・国際を含む)】



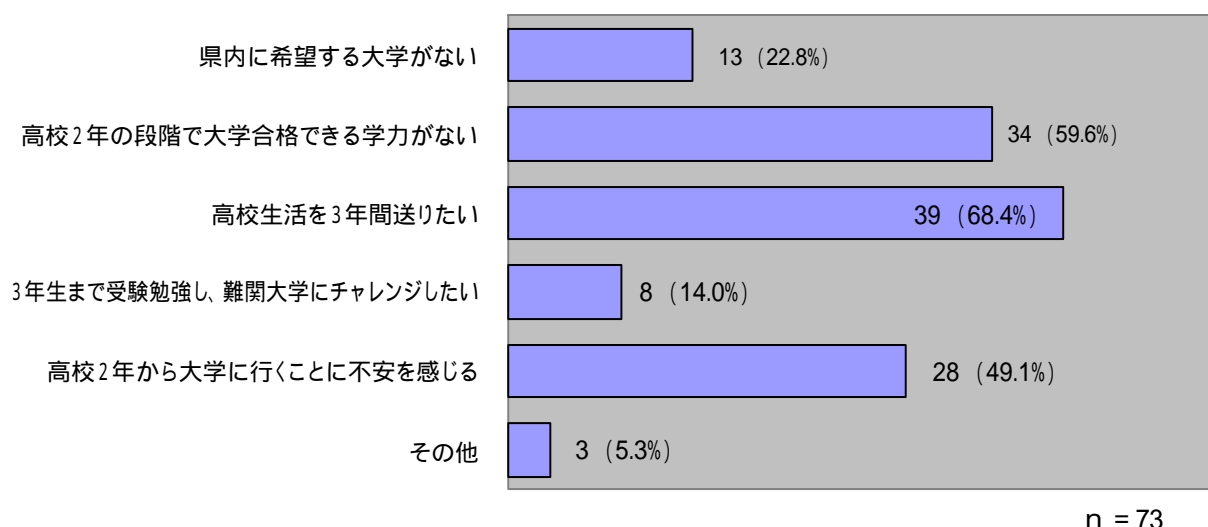
n = 694

【職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科】



n = 1,742

【芸術科】



【学科別集計表】

項目	学科					
	普通	農業	工業	商業	芸術	総合
県内に希望する大学がない	21.6%	8.7%	8.4%	8.9%	22.8%	7.1%
高校2年の段階で大学合格できる学力がない	50.7%	39.0%	45.5%	39.1%	59.6%	46.6%
高校生活を3年間送りたい	68.0%	66.6%	61.7%	67.2%	68.4%	62.9%
3年生まで受験勉強し、難関大学にチャレンジしたい	27.8%	0.6%	1.5%	0.8%	14.0%	1.1%
高校2年から大学に行くことに不安を感じる	27.4%	28.8%	35.4%	32.8%	49.1%	34.5%
その他	3.2%	9.3%	10.5%	7.4%	5.3%	7.1%

飛び入学制度による受験をしたくない理由は、全ての学科の生徒で「高校生活を3年間送りたい」が最も多く、次いで「高校2年の段階で大学合格できる学力がない」となっている。

また、「高校2年から大学に行くことに不安を感じる」も全学科で多かった。普通科(理数・国際を含む)と芸術科では、他の学科と比較して「県内に希望する大学がない」、「3年生まで受験勉強し、難関大学にチャレンジしたい」と回答する割合が高くなっている。

主な「その他意見」

- ・高校卒業資格を得たいから。
- ・中卒になってしまう等、リスクが大きい。
- ・受験してみたいが、入学後にコミュニケーションがとれない等でいじめが起きる可能性があるため。
- ・同い年の友達が少なくストレスになると思うから。
- ・自分より年上の人が多いから上下関係が大変そう。
- ・現在の友人と一緒に卒業したいから。
- ・高校3年生まで部活動を続けたいから。
- ・必要性やメリットを感じない。
- ・受験の本質から逸れている。受験はその過程こそが大切であり、継続的努力が人間として成長するのに必要。飛び入学できるような人間は天才かそれと同類の者が多いと思うから、将来的には良く機能しない。

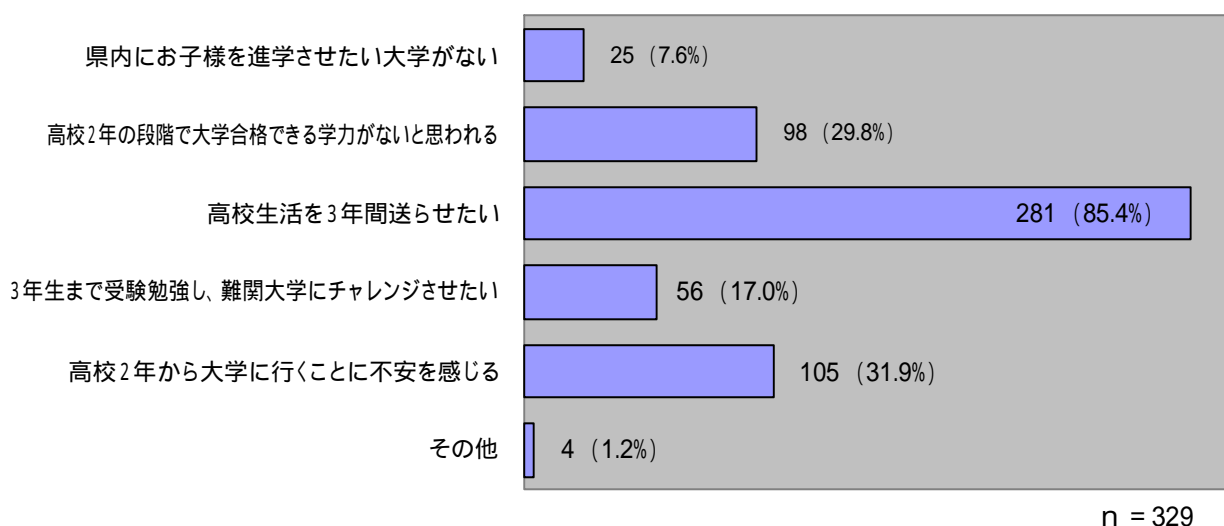
(保護者)

< Q5で「2. 反対」と答えた方に伺います。 >

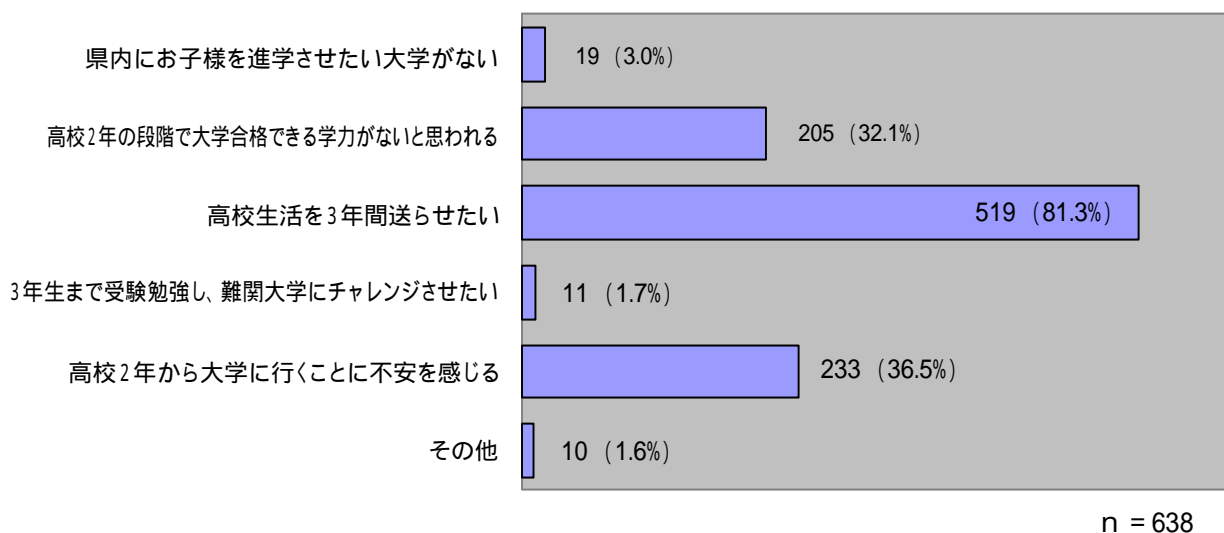
SQ5 - 1. 理由は何ですか。(複数回答可)

1. 県内にお子様を進学させたい大学がない
2. 高校2年の段階で大学合格できる学力がないと思われる
3. 高校生活を3年間送らせたい
4. 3年生まで受験勉強し、難関大学にチャレンジさせたい
5. 高校2年から大学に行くことに不安を感じる
6. その他 []

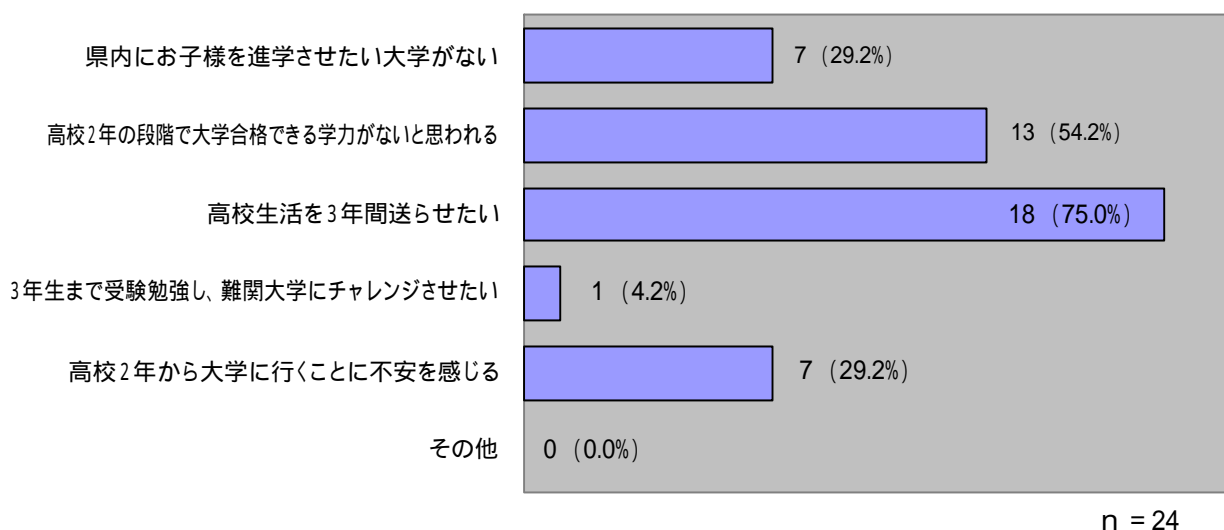
【普通科(理数・国際を含む)】



【職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科】



【芸術科】



【学科別集計表】

項目	学科					
	普通	農業	工業	商業	芸術	総合
県内にお子様を進学させたい大学がない	7.6%	1.8%	4.4%	3.4%	29.2%	0.8%
高校2年の段階で大学合格できる学力がないと思われる	29.8%	25.5%	32.8%	32.5%	54.2%	36.4%
高校生活を3年間送らせたい	85.4%	82.7%	82.8%	81.1%	75.0%	78.0%
3年生まで受験勉強し、難関大学にチャレンジさせたい	17.0%	1.8%	2.5%	1.5%	4.2%	0.8%
高校2年から大学に行くことに不安を感じる	31.9%	39.1%	37.7%	32.5%	29.2%	39.0%
その他	1.2%	0.9%	2.0%	1.5%	0.0%	1.7%

保護者が飛び入学制度による受験に反対する理由は、全ての学科で「高校生活を3年間送らせたい」が最も多く、次いで「高校2年から大学に行くことに不安を感じる」、「高校2年の段階で大学合格できる学力がないと思われる」となっている。

普通科(理数・国際を含む)で「3年生まで受験勉強し、難関大学にチャレンジさせたい」と回答する割合が、他学科と比較して多くなっている。
また、芸術科で「県内に進学させたい大学がない」が多くなっている。

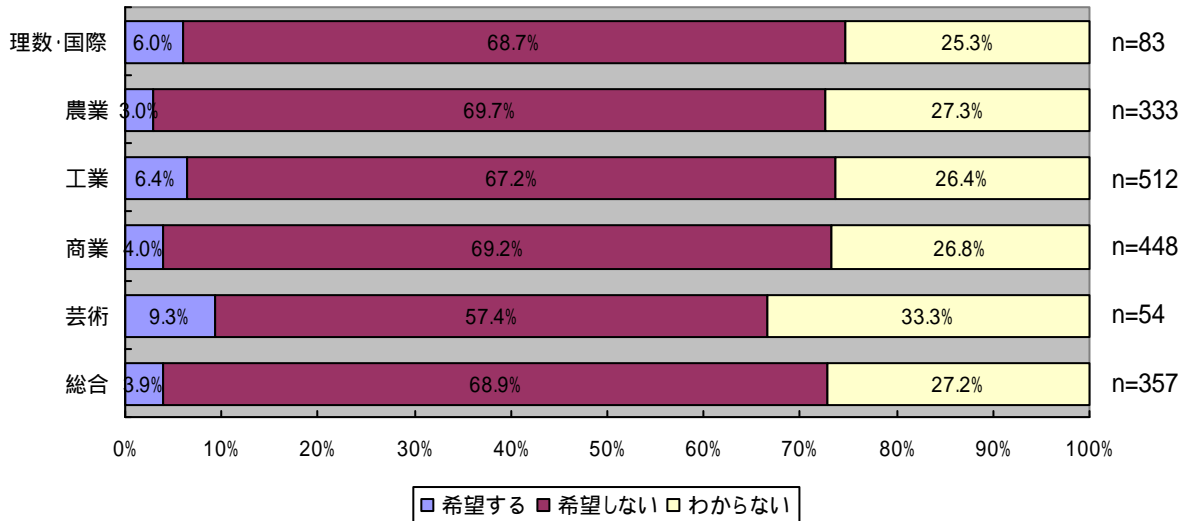
主な「その他意見」

- ・高校卒業資格を得られないから。
- ・1年間短縮することに意味があるとは思えないから。
- ・飛び入学制度の理由、目的がわからない。
- ・学力も大切ですが、人間関係が問題な社会ですから慌てなくていいのでは。
- ・人間教育が大切だと考えるから。

専門学科等に配慮した飛び入学制度の活用希望

(生徒)

< Q 5 で「 2. 受験したくない」と答えた普通科以外の生徒に伺います。 >
 S Q 5 - 2. 専門学科や総合学科の生徒に配慮した内容の大学入試による飛び入学制度が実施された場合、飛び入学による大学進学を希望しますか。
 (例：専門科目を入試に加える、実技を入試に加える 等)
 1. 希望する 2. 希望しない 3. わからない

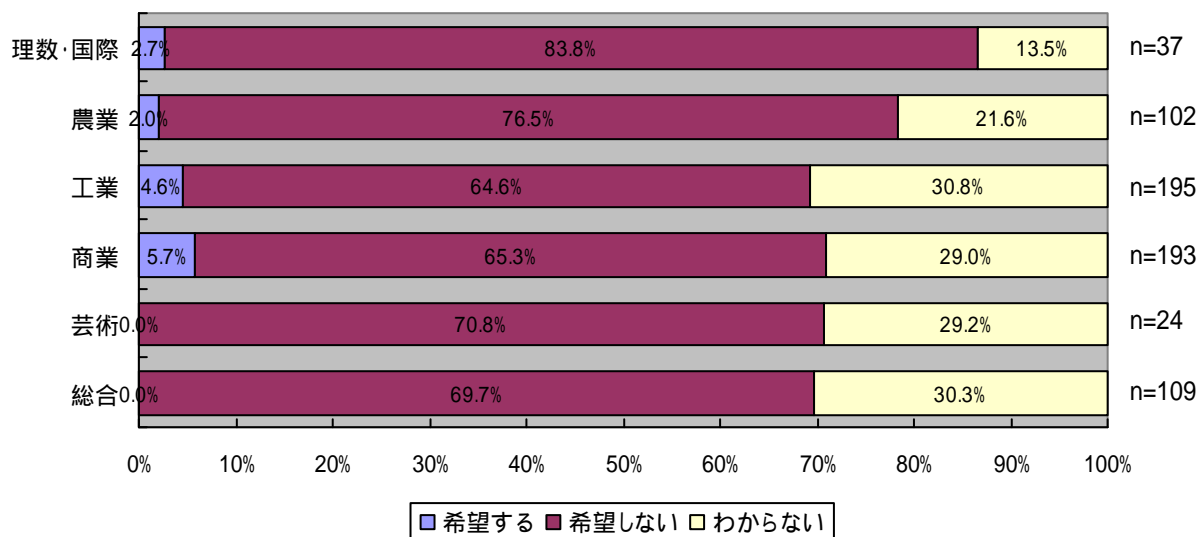


飛び入学制度で受験したくないと回答した普通科以外の生徒で、専門学科等に配慮した飛び入学制度が実施された場合の受験希望を聞いたところ、芸術科で9.3%、工業科で6.4%、理数・国際科で6.0%の生徒が「希望する」と回答した。その他の学科でも、3～4%の生徒が受験を希望すると回答している。

一方、70%近い生徒は、専門学科等に配慮した入試が実施された場合でも受験しないと回答している。

(保護者)

< Q 5で「2. 反対」と答えた普通科以外の生徒の保護者に伺います。 >
 S Q 5 - 2. 専門学科や総合学科の生徒に配慮した内容の大学入試による飛び入学制度が実施された場合、飛び入学によるお子様の大学進学を希望しますか。
 (例：専門科目を入試に加える、実技を入試に加える 等)
 1. 希望する 2. 希望しない 3. わからない



飛び入学制度で受験したくないと回答した普通科以外の生徒の保護者で、専門学科等に配慮した飛び入学制度が実施された場合の受験希望を聞いたところ、商業科で5.7%、工業科で4.6%が「希望する」と回答している。

理数・国際科で2.7%、農業科でも2.0%は希望すると回答しているが、芸術科と総合学科の保護者は、専門学科等に配慮した入試が実施された場合でも受験を希望すると回答した保護者はいなかった。

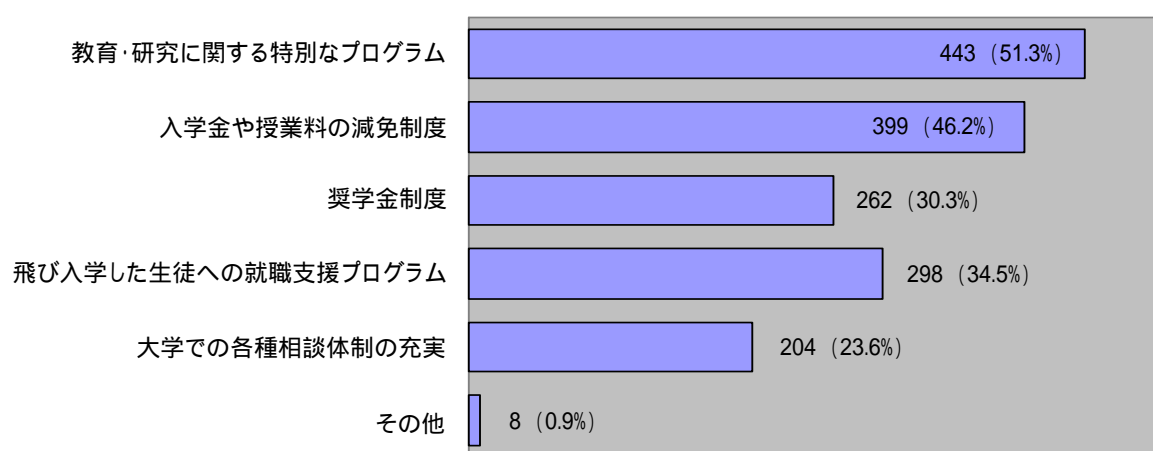
理数・国際科の保護者は、83.8%が専門学科等に配慮した入試が実施された場合でも受験を「希望しない」と回答しており、その他の学科でも、約65~75%が「希望しない」と回答している。

飛び入学する場合に求める支援

(生徒)

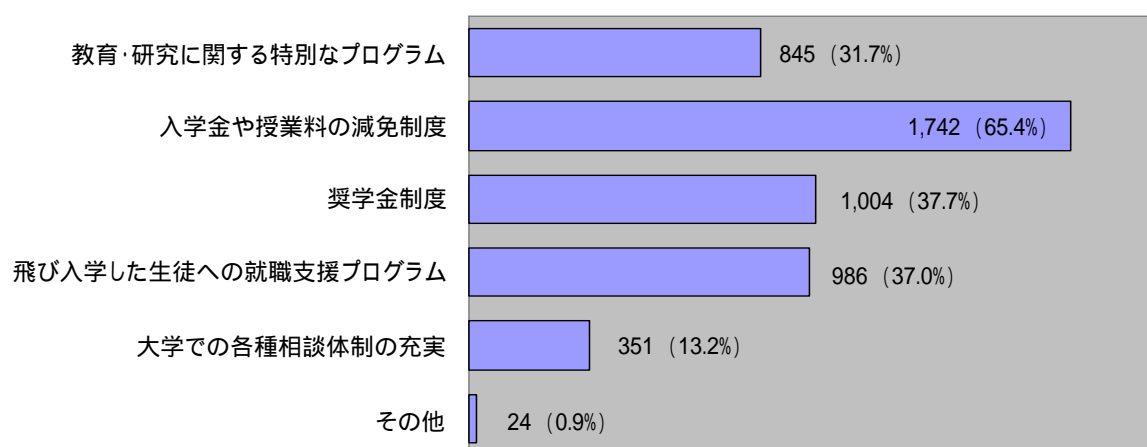
- Q 6. 高校2年から大学に進学する場合、どのような支援を求めますか。(複数回答可)
1. 希望する分野の教育・研究に関する特別なプログラム
 2. 入学金や授業料の減免制度
 3. 奨学金制度
 4. 飛び入学した生徒への就職支援プログラム
 5. 大学での各種相談体制の充実
 6. その他 []

【普通科(理数・国際を含む)】



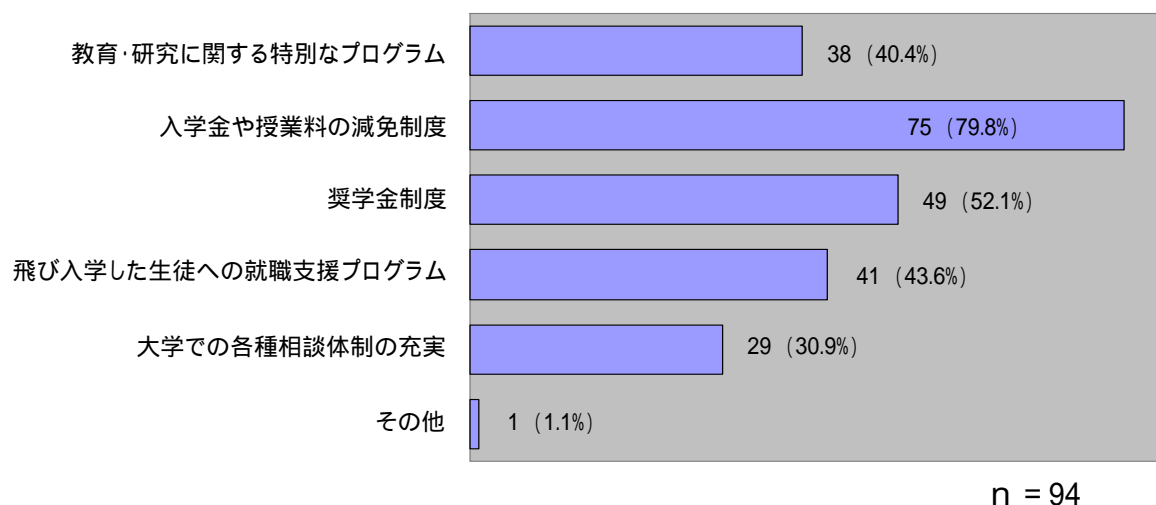
n = 864

【職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科】



n = 2,665

【芸術科】



【学科別集計】

項目	学科					
	普通	農業	工業	商業	芸術	総合
希望する分野の教育・研究に関する特別なプログラム	51.3%	31.4%	37.5%	26.2%	40.4%	29.9%
入学金や授業料の減免制度	46.2%	67.0%	63.0%	65.2%	79.8%	67.7%
奨学金制度	30.3%	36.9%	36.1%	38.7%	52.1%	39.6%
飛び入学した生徒への就職支援プログラム	34.5%	31.4%	39.9%	39.6%	43.6%	34.8%
大学での各種相談体制の充実	23.6%	10.7%	16.8%	11.7%	30.9%	11.8%
その他	0.9%	0.9%	1.3%	0.6%	1.1%	0.7%

飛び入学する場合に求める支援は、普通科(理数・国際を含む)の生徒では「教育・研究に関する特別なプログラム」が51.3%と最も多くなっている。他の学科の生徒では、「入学金や授業料の減免制度」が最も多く、芸術科の生徒では79.8%が希望している。

また、全ての学科で、「奨学金制度」及び「飛び入学した生徒への就職支援プログラム」を希望するとの回答が、教育プログラムや減免制度に続いている。

主な「その他意見」

- ・ 支援は不要。
- ・ 高校卒業資格の付与。
- ・ 高校3年で習うべき教科の補習等。
- ・ 飛び入学者の進路等の情報公開。

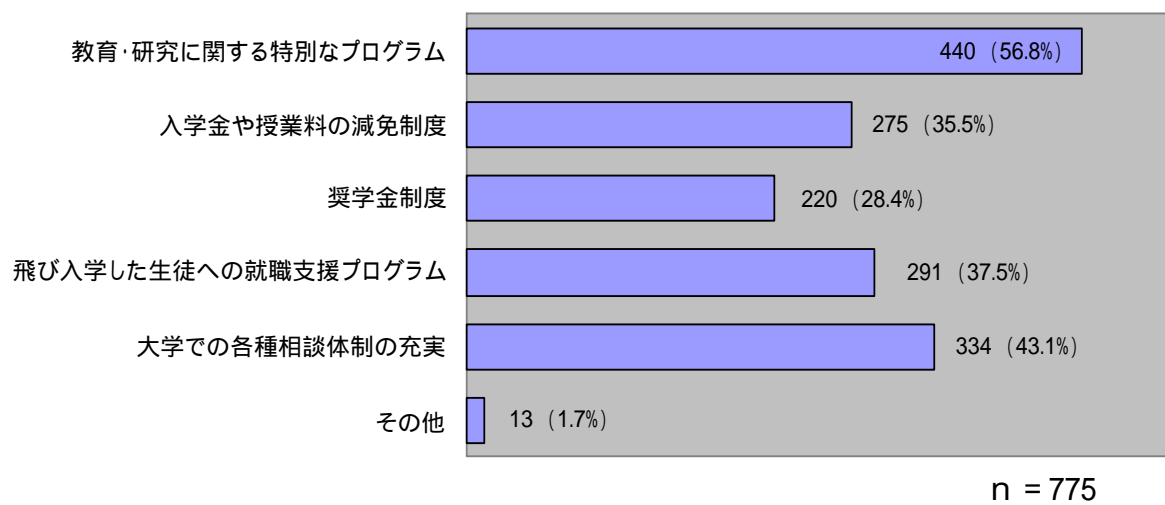
(保護者)

Q 6. お子様が高校2年から大学に進学する場合、どのような支援を求めますか。

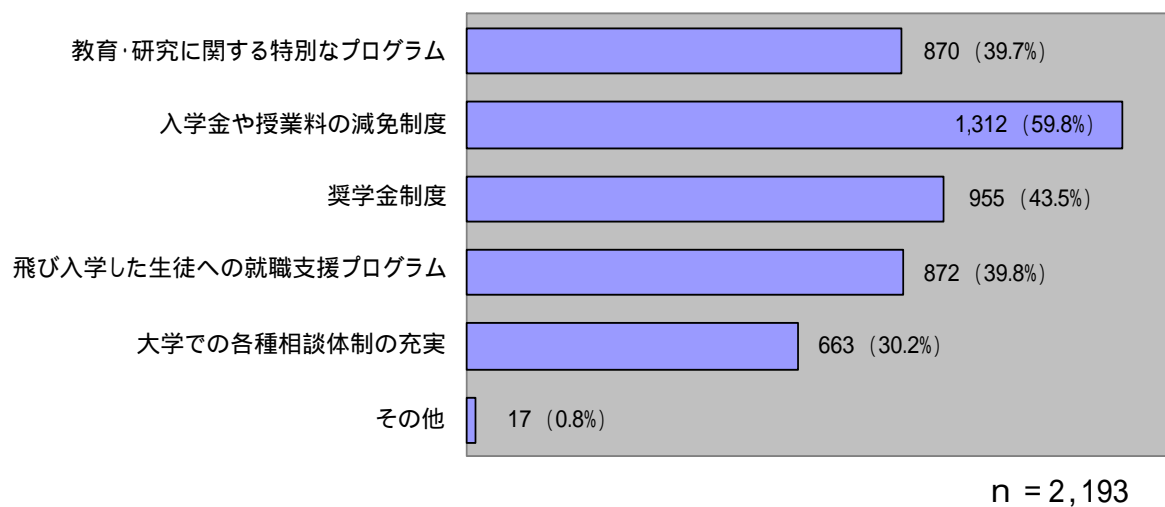
(複数回答可)

1. 希望する分野の教育・研究に関する特別なプログラム
2. 入学金や授業料の減免制度
3. 奨学金制度
4. 飛び入学した生徒への就職支援プログラム
5. 大学での各種相談体制の充実
6. その他 []

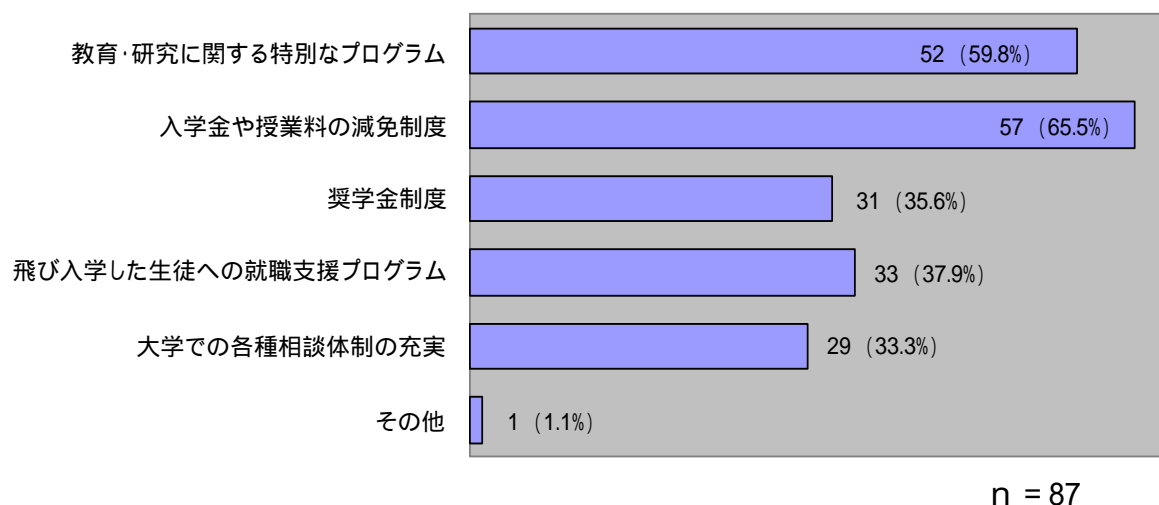
【普通科(理数・国際を含む)】



【職業系専門学科(農業・工業・商業)及び総合学科】



【芸術科】



【学科別集計】

項目	学科					
	普通	農業	工業	商業	芸術	総合
希望する分野の教育・研究に関する特別なプログラム	56.8%	43.3%	43.2%	35.5%	59.8%	36.4%
入学金や授業料の減免制度	35.5%	61.2%	56.2%	59.8%	65.5%	65.0%
奨学金制度	28.4%	41.7%	42.5%	44.9%	35.6%	45.1%
飛び入学した生徒への就職支援プログラム	37.5%	35.2%	43.4%	37.9%	37.9%	40.0%
大学での各種相談体制の充実	43.1%	28.6%	35.9%	27.3%	33.3%	26.1%
その他	1.7%	0.5%	1.3%	0.5%	1.1%	0.5%

普通科(理数・国際を含む)の保護者は、「希望する分野の教育・研究に関する特別なプログラム」を希望する回答が最も多く、次いで「大学での各種相談体制の充実」となっている。

芸術科の保護者は、「入学金や授業料の減免制度」を希望する回答が最も多く、次いで「希望する分野の教育・研究に関する特別なプログラム」となっている。その他の学科では、「入学金や授業料の減免制度」が最も多く、次いで「奨学金制度」、「希望する分野の教育・研究に関する特別なプログラム」、「飛び入学した生徒への就職支援プログラム」となっている。

主な「その他意見」

- ・高校卒業資格の付与。
- ・高校3年生からの進学と同様に考えるべきで、必要ない。
- ・社会性、人間性の育成。
- ・同世代の人達とのコミュニケーションをとる機会。
- ・高校で学ぶべきはずだった学力、一般教養の補習。
- ・人と違うことへの偏見を無くすための社会への呼びかけ。
- ・制度に反対。

大学への飛び入学に関する自由意見
【生徒 328 件】

普通科（理数・国際を含む）の生徒

制度に賛成する意見

- ・社会で力となる若者層の若年齢化が進む。これはよいことであると思う。
- ・自分のやりたいことに近づけるよいチャンスだと思う
- ・自分の実力を存分に発揮できるよい制度だと思う。
- ・外国では飛び級は普通だから日本ももっと取り入れるべき。
- ・飛び入学制度を日本全国で実施し、希望する人には受験してもらい、個人の能力向上に努めるのがよいと思う。

制度に関する提案等

- ・詳しいことが分からない。もっと情報を発信してほしい。
- ・知っていれば希望する人たちもいるはずだから、もっと知ることができる機会や媒体を増やすべきだと思う。
- ・高校2年生に限らず、中学生でも学力があれば大学に行けばよい。
- ・高校2年生からの飛び入学は中途半端だと思う。飛び級をさせるなら、もっと小さい頃からの英才教育を充実させるべき。
- ・大学だけやるぐらいなら小・中・高すべてに飛び級制を取り入れた方がよいと思う。
- ・飛び入学をやるのなら、学力での判断をやめて、実技試験等専門的なことで入学を決めるべきだと思う。
- ・入ってもついていけなくてやめると中卒になるから、普通の人よりも合格基準を厳しくしたほうがよいと思う。
- ・飛び級した後の支援などはしっかりやるべきだと思う。
- ・飛び入学ができるほどの学力があるのならば積極的にして、政府はその人に対して支援をして、将来的に日本を導いてほしい。
- ・飛び入学をしてから大学を卒業した後の就職活動にも利点がほしい。
- ・高校卒業資格を認めるべきだと思う。

制度に懐疑的な意見

- ・必要性やメリットが感じられない。
- ・高校卒業資格が得られないのは、リスクが大きいと思う。
- ・高校で学べるのは学習面だけではないと思うので、3年間通うべきだと思う。大学への飛び入学には賛成ではない。
- ・高校は人間形成の場として非常に大切なところだと思うので飛び入学はよくない。
- ・有名大学、レベルの高い大学での実施がない限り、例え飛び入学制度をスタートしても人員が集まらないように思われる。大体、選考基準がはっきりしておらず、自分が可能であるかどうかなど分からない。少なくとも、今の日本の教育体制ではこの制度は不向きである。
- ・県内の場合、大学自体のレベルがそこまで高くないのでやる意義を感じられない。
- ・高校生活を短くしてまで、大学に行きたいとは思わない。

疑問、感想等

- ・優れた才能を持つ人を支援するのはよいことだと思う。静岡に優秀な人材が来るとよいと思う。
- ・ひとつの分野で秀でた者を伸ばすというが、ギャンブル的要素が強いと思う。

- ・きちんと高校を卒業した方がよいと思う。
- ・飛び入学による基礎学力の欠如（本来学ぶべき高校の分）はないのか。3年間分を前倒して学んだ上で飛び入学するのか。基礎を築かずに専門分野を学ぶのは個人的に不安に思うし、必ずしもメリットがあるわけではないと思う。
- ・部活等を3年間やりきったり、最後の行事に全員で全力で取り組んだりすることの方が将来自分を支える大切なものになると思う。
- ・3年間かけて人間関係・学問ともに学ぶことも必要だと思う。
- ・高校3年間でしかできないこともたくさんあると思うのであまり興味が無い。
- ・外国でしか聞いたことがないので、あまり実感は湧かない。
- ・大学に入学するのは、もっと慎重にするべき。
- ・もう1年間高校で勉強して、もっと高い大学を目指せばよいと思う。
- ・飛び入学に力を入れる前に、普通の教育の方により力を入れてほしい。高校への補助を充実させた方がよいと思う。
- ・高校3年生までの勉強を、高校2年生までに完璧にすることはとても難しいと思う。それができるのは中高一貫の学校ぐらいで、そうすると結果として、中高一貫の学校に行けなかった生徒は不利になる。
- ・年功序列の意識の強い日本では飛び級を浸透させるのは難しいと感じる。
- ・飛び入学後の人間関係が大変そう。

農業科の生徒

制度に賛成する意見

- ・やりたい分野について早く学ぶことができるのなら、よい制度だと思う。

制度に関する提案等

- ・専門学校への飛び入学制度もつくってほしい。
- ・初めて知った。制度のPRをしてほしい。

制度に懐疑的な意見

- ・そんなに必要ないと思う。

疑問、感想等

- ・勉強だけでなく人間形成が大学に入るレベルに達した上で入学するべきである。
- ・高校3年生の期間を過ごさず、いきなり大学に入って辛くなっても、誰も助けられないと思う。
- ・まわりの人と年齢が違うから大変そう。
- ・もし飛び入学したその大学で挫折してしまったら、履歴書に中学卒業までしか書けないのはちょっとおかしいと思った。
- ・需要があるのか疑問である。
- ・高校卒業の資格が取れないのは、高校の2年間でむだになる気がする。

工業科の生徒

制度に賛成する意見

- ・ 1年分早く社会人になれるのでよいと思う。
- ・ 良い制度だと思うので、もっと積極的に大学に取り組んでほしい。
- ・ もっと飛び入学できる大学を増やすべき。
- ・ 優れた才能を活かすために一般より早く入学して将来に活かしてほしいと思う。
- ・ 学力や専門知識を豊富に持つ人はどんどん大学へ進出すべきだと思う。
- ・ 実施することはよいことだと思うが、不安材料が多いと思うので、しっかりした支援が行われれば大丈夫だと思う。

制度に関する提案等

- ・ 高校2年生からいきなり大学へ行くのは不安だと思う。本人が決断する前にとても悩むはず。気軽に相談できる場があればいいと思う。
- ・ 高校から大学への飛び入学もよいが、小学生や中学生での飛び入学にも取り組むべきだと思う。よい才能を伸ばすためにはアメリカなどのように飛び級をつくった方がよいと思う。
- ・ 制度のことをよく知らない。制度の説明会や講演会などを設けてほしい。
- ・ 高校卒業資格を得られるならば、飛び入学したい。
- ・ 個々の能力を活かせるプログラムを整えてほしい。

制度に懐疑的な意見

- ・ 年の差によって困ることがたくさんあると思うので、飛び入学したいとは思わない。
- ・ はっきり言って飛び入学しても意味ないと思う。メリットがわからない。
- ・ 飛び級はつくる必要ないと思う。他県でやっているからとはいえ、無理にまねしなくてもよいと思う。高校2年生はまだ未熟。高校3年生の人から見ると不公平だと思う。高校3年間を一緒に過ごしたいと思う人の方が飛び入学したい人より多いはず。
- ・ 一度しかない高校生活3年間を一年減らす必要はない。
- ・ 高校生活は成長の過程で必要なことを学ぶ場だと思うから、あまり賛成しない。

疑問、感想等

- ・ 飛び入学するメリットは何か。教えてほしい。
- ・ 高校2年生で受験する場合の試験内容がどうなるのか。
- ・ 高校生活の3年間を最後までやることをやり、やり遂げたいので、2年生からの大学進学は中途半端だと思う。

商業科の生徒

制度に賛成する意見

- ・ 語学が好きなので、語学の飛び入学を希望したい。静岡県にもぜひつくってほしい。
- ・ 才能や知識を持っている人が、早くから専門的な勉強ができるのはとてもよいことだと思う。
- ・ 本当にできればぜひ受験したい。
- ・ 海外では当たり前でもあるので、真新しい感じはしないが、力のある人が高いレベルの教育を早く受けられることができると考えると、有益であると思う。

制度に関する提案等

- ・飛び入学についての説明を聞く機会がないので、そうした機会を設けてほしい。
- ・早い段階で飛び入学の説明が聞けたらよい。
- ・就職に有利かもしれないからよいと思う。ただ、どれだけ頭が大学生レベルでも心は17歳レベルの人の方が多いと思うので、きちんと心の成長をさせる授業をしてほしい。

制度に懐疑的な意見

- ・飛び入学は、不安も多いのでしたいと思わない。もし、入れる学力があっても高校ではしっかりとした基礎を身につけたいのでやっぱり飛び入学は希望しない。
- ・飛び入学して何がよいのか分からない。メリットが分からない。
- ・高校生活の最後まで皆と入れられないのは嫌だ。くだらない制度だ。

疑問、感想等

- ・高校は3年間送るべきだと思う。
- ・優れている生徒が行くというイメージで、ひとり、違う年代の人が年上の輪の中に入っていけるのかということ 생각합니다。
- ・そんなに早く大学に行く意味が分からない。高校生活3年間友人とともに過ごしてからもよいと思う。
- ・不安なところがある。
- ・子どもと親の意見の食い違いにより、子ども意見が反映されないという心配がある。
- ・金銭的に厳しくなる可能性があると思う。
- ・普通に高校を卒業してから入った人と学力の差が出ると思う。少し内容を変えるべき。

芸術科の生徒

制度に賛成する意見

- ・ぜひ静岡県内でも実施してほしい。
- ・やりたい人ができるとよい。

制度に関する提案等

- ・方法を分かりやすく、そして詳しく教えてほしい。

制度に懐疑的な意見

- ・私は必要性を感じない。
- ・あまり賛成ではない。高校をきちんと3年間通い卒業することが大切だと思う。

疑問、感想等

- ・まだよく知らないことや分からないことが多いが、高校3年生まで勉強した方がよいと思う。
- ・できる人はどんどん飛び級すればよいと思う。だが、飛び級した人の人間性が、本当にその学年にふさわしくなければいけないと思う。どれだけ優れた才能を持っていても、中身がだめなら何の意味も持たないから。
- ・まだ受験に向けての準備がまだ全然ないので少し恐く思える。
- ・やってみないと分からないことだらけですね。

制度に賛成する意見

- ・才能は伸ばしていくべきだからよいと思う。
- ・すぐ大学へ行けるので、進路の不安が少なくなると思う。増えてほしい。
- ・飛び入学だと早めに社会に出れるからいいと思う。
- ・早めに大学に入学できることは親の負担も長い目で見れば軽くなると思うし、その高校生が大幅にレベルを上げることができるからよいと思うけど、コミュニケーション能力がつくかはその高校生次第だと思う。
- ・よいことだと思う。大学にはさまざまな年齢の人が学生としているから高校生がいても問題はない。
- ・知らない制度だったので大学に進みたい生徒はすごく嬉しい制度だと思う。
- ・専門的分野のプロフェッショナルを育てることができるからよいと思う。

制度に関する提案等

- ・もっと制度の説明やPRをすべき。
- ・大学へ入学するとなればまわりの人とは年齢に違いが出るので、大学生活を不安なく充実できるような社会になってほしい。
- ・大学などできちんとサポートしてくれるなら考えてもいい。
- ・もっと飛び入学できる大学の幅を広くしてほしい。
- ・その分野を突き詰められるプログラムがほしい。
- ・この制度を使えるならば使ってみたいが、高校の卒業証明書がもらえないのでは使うのが難しい。

制度に懐疑的な意見

- ・高校2年生のときに大学に行く必要はないと思う。
- ・大学への飛び入学について反対です。高校3年間を送りたい。
- ・高校3年間でラスト1年がとても大事だと思うから1年待って学力をつけてからみんなが進学した方がよい。

疑問、感想等

- ・高校2年生からの制度では、その高校で3年間過ごしたいと思って入学した意味がなくなるのではないか。
- ・高校生活は3年間送った方がよいと思います。
- ・飛び入学は不安がありすぎる。
- ・実際にやる人はいるのか疑問。
- ・飛び入学は協調性が育たなく、努力しても報われない人が見下される可能性も視野に入れなくてはならない。
- ・頭がよいからって全部がよくないし、別に卒業してからゆっくりと入った方がよいと感じた。
- ・なかなか飛び入学と言っても、もし大学を卒業できなかった場合、中卒扱いになってしまうのが怖い。
- ・せっかく高校2年生まで行ったのだから、高卒の資格もほしいと思う。

普通科（理数・国際を含む）の保護者

制度に賛成する意見

- ・ 才能のある人材を国の支援のもとで育む制度は、後の政治や経済にも大きく影響を及ぼすと思われるのでとてもよいと思う。
- ・ 優れた才能があるのであれば、将来のために早くからその分野の特別な勉強をすることはよい事だと思う。
- ・ 能力のある子は、日本の科学技術の発展のために高いレベルの教育を受けるべきと史料する。
- ・ 才能ある生徒について進学の見込みが増えるのはよいことだと思う。
- ・ 学力が十分にある場合、多くの学生にチャンスが与えられるべきと思う。
- ・ 世界ではすでに取り入れられているのでは。入り口を広くするのは賛成。
- ・ 多くの大学で実施されるといいと思う。
- ・ どの分野でも飛び入学できる方が望ましいと思う。

制度に関する提案等

- ・ この制度のメリットやデメリット、入試制度、入学してからのこと等、できるだけ広く多くの場で広報し、社会全体に理解してもらえるとよい。
- ・ 飛び入学した生徒も高校卒業の資格がほしいと思います。高校2年生の段階で、卒業に必要な単位を取ることができるプログラムが必要と考える。
- ・ 高校2年から大学に進学する場合、学力が優れていても人間としてはまだ未成熟であり、社会に出てからの人間関係等に不安が残る。人格形成において特別なプログラムやメンタル部分のカウンセリングが受けられるような施設が必要と思う。
- ・ 建築学部を希望している息子にとって、国立で県内に建築学部が無く残念。飛び入学したい学部を整えていただきたい。
- ・ 高校入学してからでは遅いと思うので、中学からどのように進めていくのか考え方を先に示すべきと考える。
- ・ 小学生、中学生からの飛び入学なら理解できるが、1年程度では意義を見出せない。高校を卒業せず入学した大学を中退した場合の支援が見えていないので、制度として不備ではないか。
- ・ 高校は勉強を学ぶだけでなく、学校行事や部活等を通し人間として成長することも重要な目的である。よって飛び級は、それらを考慮してフォローできる制度であるべきと考える。
- ・ 千葉大学、物理で飛び入学した子どもの社会での受け皿がないと聞いたことがある。入学させ卒業させるだけでなく、能力が生きるように社会全体で考えるべき。
- ・ 能力に応じた飛び入学であるべき。ポテンシャルを見抜き推薦性であれば可とする。

制度に懐疑的な意見

- ・ 高校では高校で経験できることを3年間で経験させてあげたいので、飛び入学は必要ではない。
- ・ 制度については知っていたが、現実のものとして考えたことはない。高校3年間は貴重な時間であり、学力の有無に関わらず、3年間で有意義に過ごした後、進学した方がよいと考える。
- ・ 1年早く大学に入学することが、学力のみならず人間性形成の上でどれだけのメリットにつながるのか疑問を感じます。

- ・飛び入学の意義やメリットが分からない。
- ・静岡県で検討されている飛び入学制度はそんなに重要視されるものだと思わない。高校生活は3年間送ったほうが子どものためになると思う。それに県内大学に繰り上がりで急いで入学することにどんな利益があるのか。費用や本人の成長のことを考慮しているのか。珍しいことをやりたいだけの教育方針に嫌気がさす。
- ・飛び入学が日常化しないほうがよい。学習面だけでなく3年間高校生活で学ぶところはあるはず。
- ・全く魅力を感じない。

疑問、感想等

- ・アメリカでは一般的なことなので、日本で導入されてもおかしくないと思う。
- ・子どもはどの学年でもやること、やらなければならないこと、成長するタイミングなど、それぞれあると思います。1年ごとの成長や経験を踏まえた上で、大学にチャレンジしてほしいです。
- ・もっと小さな時から考えて進めていた場合なら考えたかもしれないが、高校2年生になって突然飛び級と言われても無理な話ですし現実的な話ではない。しかし、まだ小さい子ども達には今からそういう選択を作っておくことはよいことだと思う。
- ・数学、物理、音楽、美術以外の飛び入学には関心がない。その部門はあってもよいと思う。
- ・能力のあるお子さんが受験勉強で疲弊することなく得意な分野を早く専門的に学べる制度は非常によいと思う。ただし、受け入れる側も周到な準備をしないと飛び入学したのにあまり意味がなかったということになり得るので、親としては迷う。
- ・子どもが希望すれば考えるが、受け入れる側の学校や在学生の準備が整っているのか心配。
- ・飛び入学を実際にして既に大学を卒業した方々が、今現在どんな生活をして、意見をお持ちなのかを知りたい。
- ・飛び入学によって得られる利点を明確にした説明を求める。思いつきや目新しさだけで導入を勧めるのはいかがなものか。
- ・飛び入学をすることで教育費の負担は少々減るが、子どもの知識、経験、人間関係、就職先などの具体的なメリットが浮かばない。事例を紹介してほしい。
- ・実際に飛び級で入った学生は、皆と前提が違うだけで苦労しています。保守的な静岡において先駆的なシステムは不可能と思います。この地域に新しいシステムは無理と感ずます。
- ・超難関大学と言われている大学が、飛び入学をスタートさせないと意味がないように思う。
- ・他国では飛び入学に対する地盤がしっかりしているが、今の日本にその地盤やシステムがしっかりしているとは思えない。ましてや、静岡県は教育費にかかる予算が最下位で、とても安心して飛び入学ができるとは考えられない。それに理数科だけではそれほど専門性が高いと考えられないし、理数科だけに特化しても人間形成が偏るように思われる。
- ・心が充実しないままに大学へ入る事が一番不安を感じる。家庭や学校は小さな社会であり、自分の思い通りには行かない事や面倒な行事、部活、委員会活動等が経験できる。人間形成には必要な経験だと思う。経験はその人の人間性に厚みをもたせ、かつ人との話題に欠くことのできないもの。優秀だからと好きなことだけをしていて、果たして未来のよきリーダーになるのか。
- ・高校生活は大学への予備校ではないと思うので、学力の他、人格形成にも3年間は適切であると思っている。

農業科の保護者

制度に賛成する意見

- ・優れた才能があれば、どこの大学でも入学できるように将来なるといいと思う。
- ・本人が希望し学力が伴うならばいい制度だと思います。

制度に関する提案等

- ・海外ではよく耳にするが、国内においてはあまり知られていないと思う。制度としてメリットはあると思うので情報を広めていけばよいと思う。
- ・早く入学したら早く卒業することになるので、大学院や他の大学への進学など、その分だけ長く勉強することができるような支援があるとよいのではないか。

制度に懐疑的な意見

- ・その年齢にしかできない事や心の発達もあるので、きちんと3年間を過ごしてから進学のほうが好ましいと思う。
- ・個人的に飛び入学は必要ないと思う。高校3年間は、勉強以外にも学校で学ぶことはある。大学に入ってから飛び級は認めるが、飛び入学はデメリットのほうが多いと思う。

疑問、感想等

- ・単に学力だけが優れているだけを重視するのではなく、3年間の中で友人や先生との関わり、いろいろな経験をする事で人間性を高めてほしい。
- ・高校は部活等3年間通う事で、思い出や友人関係等意味もあると思う。飛び入学を本人が希望するなら、それも選択肢としてよいと思う。
- ・才能を早く生かす為には飛び入学もいいかもしれないが、人間としてその年齢に応じた友達付き合い等もとても大切な事だと思う。
- ・子どもが本当に勉強したい事の方向が高校2年生で決まっているのなら、専門的知識を学べる事はよい事だと思います。優れた才能の持ち主だけというのが残念。本人の意欲も認めてほしい。
- ・最近テレビの番組で飛び入学をした人の現在の様子をやってしたが、せっかく才能があったのに就職で壁にあたりよい状況にはなっていない。教育現場だけで先行するのではなく会社や社会の理解が必要。
- ・子ども自身の希望、勉学意思に基づいた飛び入学であってほしい。親の意見や意思での教育制度にならなければよいと思う。

工業科の保護者

制度に賛成する意見

- ・能力のある人には、チャレンジするチャンスを与えるべき。
- ・優れた能力の持ち主ならば、早くに就学し課程を修めた後、また、他分野の教育を受けるチャンスをあげたい。勉学に必要な資金も親としては限られてしまうし、勉強している本人も時間がかかると将来も不安だろと思うので、有効に使うためにも期間短縮してもらったほうが、本人、大学、企業にとって利益がありそう。
- ・世の中の多様性に合わせ優秀な子どもさんはそういうシステムを利用し、日本の発展に寄与できる方が出てきてくれれば国益になると思う。

制度に関する提案等

- ・飛び入学制度で例えば高校3年間在籍しなくても同等の内容を履修されていれば卒業認定してもらえるのかと聞いていたので、高卒の資格がもらえるようになったらいいと思う。
- ・これから先は、国の高卒程度試験を中学在学中に受けて、高校程度を確保したのち希望する高校を受験し、高校2年生で希望する大学を受験するのはどうか。
- ・静岡県内の大学で実施されるのなら、県内の小中高生の学力が向上するような取り組みを施し県内の高校生を対象にしてほしいし、その分評価の基準をハイレベル、ハイクオリティにしたらいと思う。

制度に懐疑的な意見

- ・必要ないと思う。まずは自分が選んで入学した高校生活を3年間送ることが大事だと思う。
- ・高校3年間で得るものも大きいので、無理して飛び入学したいとは現状思えない。勉強以外にも部活の兼ね合いもあると思う。

疑問、感想等

- ・親としては、子どもの選ぶ道に対しどれだけ手助けをしてあげられるか。子どもが望む飛び入学であるならば希望したい。
- ・高校2年から大学に行くと、修学旅行など高校時代の思い出となる行事が経験できないのではないと思う。学業だけでなく高校生活全体から学ぶ事も多いため、子どもの人間性成熟度によっても考えさせられる事だと思う。一方、学力があり経済面で困窮している場合、早く大学教育を受けることで社会に出られるなら、高校生活が短くなる分経済負担が軽くなりよと思う。
- ・大学への進学をはじめとして、就学、就職等の進路は多様であるべきだと思うので、飛び入学の考え方そのものには賛成だが、それを実現させるための環境や支援体制等は十分ではないように思う。その意味で時期尚早の感じがするので、現時点では反対。
- ・時間をかけて取り組むことに期待する。
- ・ひとりの人間の人生がそれでよいのか、いろいろな方面から考えての実施なのか。また大学を卒業できない場合、最終学歴が中学校卒業というのは知らずびっくりでした。そのところも考えなくては飛び入学も躊躇するところだと思う。
- ・高校の3年間を削ってまで早期に進学するメリットが感じられない。よほど高い知識や専門分野の技術がある生徒のものとしか考えていない。勉強以外で得るものや考えとどうなのかと思う。
- ・高校卒業資格が得られないので、万一を考えると不安である。デメリットが大きすぎる。中退は本人の気持ちだけでなく、病気やケガ、家庭の事情等様々な原因もあり得る。せっかくチャレンジした子が、そのような結果になってしまった時の事を考えると、飛躍できるよい制度とは思えない。
- ・専門校から行く場合、どうしても普通校と比べ他教科とのレベルが違って学力の差があるとされているのを聞く。それが不安。
- ・工業科で学ぶ量が多いので、さらに飛び入学で消化できるか学力面で不安な面もある。
- ・専門科目によって飛び入学した場合、高校3年間で学ぶべき専門科目以外のものが学べないと思うので希望はしません。
- ・学力が飛びぬけこういう制度にチャレンジできるということはよいと思うが、その反面学力だけが先行し、その年代に必要な精神面の発達、情緒がしつけられなければならないことが欠けるようであれば自尊心だけが上回り、社会に出てから問題も出てくると思う。ある分野だけに偏った人間にならないように育てる配慮も必要だと思う。

- ・外国のシステムを導入する必要はないと思う。優秀な人材は1年早く大学へ入学しても大して差はないと思う。じっくり育てる事、精神的に熟成された人間に育たなければ大きな仕事はできないのではないか。
- ・受け入れる会社側に体制ができていないのではないかと思うが、賃金体制など今後そのような動きがあるのか。他国での飛び入学した生徒に対するまわりの生徒の対応はどうか心配。
- ・大学へ飛び入学は素晴らしいことだが、現状の大学教育がもう少し改善されなければ大学進学はあまり意味のあるものとは感じなお。遊んで過ごすような大学であれば行かせたいとは思わない。
- ・現在の大学は、高校の授業の復習をしている状態だ。飛び入学して、本人にも社会にも有意義な授業内容であるとよいですね。
- ・ある程度レベルが高い大学のみ制度を導入すべき。
- ・もし飛び入学が実施されるとなれば、中学校からの教育改革が必要となる。中学教師の知識、指導力で高校入学後飛び入学へ挑戦するチャンスや意欲も多いに変わってくると思う。中学校教師の資質の向上を求める。
- ・学力以外でのケアやフォローなども併せて長期的、総合的に検討することが必要だと思う。
- ・特に希望する学科が飛び入学できるのなら、そのような制度も意味があると思う。普通の大学受験と同じように選択できる体制を望む。飛び入学するからにはそれ相当の実力があるとみなしているので、大学に進学してからの支援は必要ない。

商業科の保護者

制度に賛成する意見

- ・積極的に取り入れることは必要であると思う。
- ・自分の学びたい分野を早く見出した子ども達にとっても選択肢が広がると思うので、ぜひ実施に向けて検討をしていただきたいです。
- ・意欲、学力のある生徒に対してはよい制度なのかなと思う。

制度に関する提案等

- ・年齢と学歴との差によって、不利な状況が生じないような体制作りが必要かと思う。
- ・いろいろな分野の才能を持っている子どもにとっては、とてもよいと思う。実施するにあたり本人の希望や入学後の精神的な援助体制を十分整えておく必要があると思う。親やまわりの意見を重視せず、あくまで本人が飛び入学への希望が強いかを重視してもらいたいと思う。

制度に懐疑的な意見

- ・別に飛び入学の制度はなくてもよいと思う。
- ・あまり必要な事だと思わない。

疑問、感想等

- ・飛び入学によるメリット、デメリットがあるだろうが、実施してみる価値はある。実際やってみないと改善点や問題点が浮上してこないと思われるので。
- ・静岡県でも早く実施されるといい。でも大学に入って合わない子どもは、また高校に戻れるのでしょうか。不安な点も出てきそう。
- ・大学在学内での飛び級は考えられるが、高校3年間の生活は多岐に渡り吸収すべき事がたくさんあると思うので、優れた才能のみで決定してよいかどうか疑問を感じる。

- ・高校へ通う意義は勉強だけではないと思うので、長い人生の中でこの1年を焦って高校から大学へ進学するという事が意味のある事かどうかと考える。
- ・大学を卒業したときの就職先など、卒業後の人生にどの程度のメリットなどがあるのかが不安。同級生より1年先に行くことは、子どものモチベーションが保たれる環境も必要ではないかと思う。
- ・専門高校は、高校3年間での検定や資格取得のカリキュラムがしっかり組まれている。その3年間で組まれているカリキュラムを2年間で取得すると考えると、実際子どもの生活を見る限り今の段階では難ありと考える。能力に応じての飛び級だと思うが、我が子を見ていると実感が湧かない。
- ・高校3年間で学ぶものは勉強だけではない。その学年ごとにいろいろなことを学んでいくものだ。その為には必要な3年間なのではないか。
- ・日本では飛び級制度が定着しておらず、その中で飛び入学すると勉強以外の面で普通の大学生との間でうまく噛み合わず、同級生の中でも浮いて精神的に辛い立場になるような気がする。
- ・現在実施されている大学で、実際に制度利用で入学した生徒の意見を知りたい。また、飛び入学したその後はどうしているのか聞きたい。
- ・高校は3年間通うことで、勉強以外のいろいろなことを学び失敗し楽しみ、人生を通る上でよい体験ができる。勉強ができて人間としての資質が大切である。
- ・長い人生の中で、1年や2年早く大学に入学したからと言って大きなメリットがあるのか。高校でしか体験できない仲間との時間も大切だ。しかしその反面、エリートも社会にとっては必要なわけでバランスが難しい。
- ・勉強ができることだけが人生ではなく生きていく上でもっと大事なことが沢山あるわけで、その大事なことを探す3年間でもあると思うので、段階を経てから大学に進学した方がよいと思う。立派な社会人になるために。
- ・県内での実現は可能か。見切り発車で混乱がないことを希望する。

芸術科の保護者

制度に賛成する意見

- ・才能や、やる気のある生徒を支援することで、目的意識の高い大学生や人材が育ち周囲を刺激し活性化につながることを期待している。今は、ただ大学に行っているだけで、行く価値が低下しているし、社会で通用していないという意味で大卒者の能力レベルも下がっている。

制度に関する提案等

- ・何かの事情で中退した場合は、高校卒業と同等と見なされるとして、他大学への進学とかできるようにしてあげてほしい。

疑問、感想等

- ・高校からではなく、小中学校の頃からこのような話があることを聞きたかった。
- ・飛び級した分時間をいろんな面に使え、やりたい事にゆとりを持って体験できる。友人関係はどうなのか、対等に接することができるのか、親友はできるのか不安はある。
- ・子どもの才能によって飛び入学させる事はよい事だと思いますが、その後の大学での対応がよく分からないので何とも言えない。
- ・才能を伸ばすための飛び入学制度はよいと思うが、友達と過ごす学校生活も大事だと思っていますので飛び入学制度に関心がない。
- ・現実的には今の状態では飛び入学は考えられないような気がする。

- ・飛び入学した事によるメリットが分からない。
- ・今の段階で実施されていない県内の大学では、飛び入学への環境が整っていないため入学しても試験的になる可能性が高い。自分の子どもがその試し台にされることをよく思わない。
- ・高校の卒業証書等は頂けるのか疑問。もしも飛び入学で大学を中退した場合の最終学歴も気になる。
- ・その子にとって飛び入学することが本当に望ましいことなのかを親がきちんと判断する必要があると思う。高校生活を3年間送ることも大切だと思うから。
- ・専門学科以外の学科への不安、卒業時の就職の不安。

総合学科の保護者

制度に賛成する意見

- ・本人が希望し学力があるのなら、飛び入学制度を利用することはよいと思う。
- ・飛び入学制度は子ども達の向上心を刺激するもので、実施には賛成。

制度に関する提案等

- ・飛び入学により最終学歴が中卒になるのは厳しい。高校2年生でも卒業保証をする必要がある。
- ・小学校、中学校にもPRをした方がいい。
- ・レベルの低い大学への飛び入学は止めるべき。県内なら静岡大学以外は不可。
- ・飛び入学をした際の学力のフォローはどうなるのか心配。特定の分野では優れていても他の科目はどうなるのか。金銭的な問題、就職支援は、普通に受験し入学した場合でも支援してほしい。高卒認定もお願いしたい。

制度に懐疑的な意見

- ・一緒に入学し3年間共に過ごし一緒に卒業することが、人間形成の上で大切な経験だと思うので飛び入学制度は賛成できない。
- ・高校で3年間しっかりと勉強し、社会に出てからの必要な学力、人間性をつけてから大学で学んでも遅くはない。そのほうがよいと思う。高校でないと学べないものもたくさんあると思う。

疑問、感想等

- ・年齢に関係なく若いうちに、いろいろな環境の中におかれ学業もだが人間関係などに触れることはよいと思う。
- ・大学とは何を目的としているのかを考えると、よい企業への就職と考える傾向にあると思う。企業で働くのは頭脳も大切だが、やはり専門的知識も必要だと思う。日本のものづくりをもっと活発にし、明るい未来が来ることを願います。大学への飛び入学については、一部の優秀な人材を育てるという面ではよいと思うが人間は勉強だけの人生ではないとも思う。
- ・学力的にはその生徒は飛び入学に適していても精神的な面でその大学に入学することができるレベルに達しているか疑問であるから反対です。大学生活を送る中で、その分野に行き詰まってしまった時などにどうなるんだろうと不安に思う。
- ・高校3年間でしか体験できない事もたくさんあるので、急いで進ませずしっかりと歩いていくことを望んでいる。特別に優れている子どもさんが、飛び入学をして更に上に進むことはすばらしい事だと思うが、社会に出て困らないための人間性を身に付けさせてもらえるのは高校だと思うので、そんなに先を急がなくてもよいかなと思う。

- ・同学年の子と離れ大きく環境が変わるため、メンタル面での心配はあるかなと思う。子どもの能力とチャレンジしたい意志があれば応援する気持ちはあるが、個人的には急がなくてもいいのではとも思う。
- ・社会性が問われる中で、学力だけで社会に早送りしてよいものか。高校は、学力をつける以外にも人との関わりや人間形成を育成する大事な場、段階である。
- ・高校までは決められたルールの中で色んな事を学んでいく時期だと思う。その辺りを短縮することによって常識の分からない人間になってしまうのではないか。最近のニュースで取り上げられている職場での迷惑行動をブログに載せるなど判断能力や常識の欠落が心配。
- ・飛び入学制度を知らなかったが、やはり子どもには3年間高校生活を送ってもらって同級生と卒業してほしい。いくら専門分野ができて飛び入学しても、特別扱いされて友達ができないような気がするから。飛び入学に特に反対ではないが、自分の子どもにはさせたくない。
- ・今の子ども達に不足している人間形成というとても大事なことが短縮されてしまうので、その子にとってどうなのかという不安がある。その子どもの性格や精神的成長の程度によって違うとは思いますが。
- ・飛び入学そのものは、子ども自身の問題であると考え。それより大学のディズニーランド化、あるいは分数計算のできない大学生など今の大学が抱える問題の方がはるかに重要だ。そのような大学教育に一体どれほどの意味があるのか。
- ・総合学科では、自分の選択した授業を受けることが多いため、子どもも有意義に高校へ通えているので飛び入学する必要性はそれほどないように思える。
- ・大学へ進学というのは、金額が一番心配。いろいろそういった面が相談できればいいなと思う。
- ・飛び入学のメリット、デメリットが分からないので知りたい。

参考 1

単純集計結果（全校 生徒）

Q 1 性別

調査数	男性	女性	無回答
4128 100	2130 51.6	1962 47.5	36 0.9

Q 2 在籍学科

調査数	普通科	農業科	工業科	商業科	理数科	芸術科	国際科	総合学科	無回答
4128 100	873 21.1	614 14.9	912 22.1	786 19	125 3	107 2.6	43 1	625 15.1	43 1

Q 3 大学進学への希望

調査数	ある	ない	未定	無回答
4128 100	1933 46.8	1739 42.1	424 10.3	32 0.8

SQ 3 - 1 大学を選ぶ基準

調査数	自分の学力に応じた大学	自分が希望する就職につながる大学	自分が希望する分野の勉強ができる大学	先生が研究者がついてみたい	自分が希望する地域に所在する大学	大学の知名度	大学でできるだけ学費の安い	あまり考えていない	その他	無回答
1933 100	831 43	1181 61.1	1169 60.5	65 3.4	287 14.8	197 10.2	297 15.4	32 1.7	20 1	3 0.2

SQ 3 - 2 大学の希望地域

調査数	静岡県内	静岡県外	地域にはこだわらない	無回答
1933 100	391 20.2	829 42.9	711 36.8	2 0.1

SQ 3 - 2 - 1 静岡県外で希望する大学の地域

調査数	北海道	東北地方	関東地方（東京以外）	東京都内	中部地方（静岡以外）	近畿地方	中国・四国地方	九州・沖縄地方	海外	無回答
829 100	39 4.7	55 6.6	336 40.5	413 49.8	225 27.1	215 25.9	21 2.5	26 3.1	18 2.2	4 0.5

SQ 3 - 3 大学進学を希望しない理由

調査数	学力に不安があるから	経済面で不安があるから	専門学校等、大学以外への進学を希望するから	就職を希望するから	その他	無回答
1739 100	175 10.1	251 14.4	471 27.1	1123 64.6	20 1.2	60 3.5

Q 4 飛び入学制度の認知

調査数	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
4128	381	1354	2224	169
100	9.2	32.8	53.9	4.1

Q 5 県内で実施された場合、高校2年生で大学受験したいか

調査数	受験したい	受験したくない	わからない	無回答
4128	178	2568	1291	91
100	4.3	62.2	31.3	2.2

S Q 5 - 1 受験したくない理由

調査数	県内に希望する大学がない	高校2年の段階で大学合格できる学力がない	高校生活を3年間送りたい	3年生まで受験勉強し、難関大学にチャレンジしたい	高校2年から大学に行くことに不安を感じる	その他	無回答
2568	308	1130	1633	219	796	176	75
100	12	44	63.6	8.5	31	6.9	2.9

S Q 5 - 2 専門学科などに配慮した場合の飛び入学希望

調査数	希望する	希望しない	わからない	無回答
1930	85	1220	482	143
100	4.4	63.2	25	7.4

Q 6 飛び入学する場合、どのような支援を求めるか

調査数	希望する分野の教育・研究に関する特別なプログラム	入学金や授業料の減免制度	奨学金制度	飛び入学した生徒への就職支援プログラム	実大学での各種相談体制の充実	その他	無回答
4128	1326	2216	1315	1325	584	33	505
100	32.1	53.7	31.9	32.1	14.1	0.8	12.2

単純集計結果（全校 保護者）

Q 1 性別

調査数	男性	女性	無回答
3459	1745	1701	13
100	50.4	49.2	0.4

Q 2 子どもの在籍学科

調査数	普通科	農業科	工業科	商業科	理数科	芸術科	国際科	総合学科	無回答
3459	761	446	781	720	123	103	47	447	31
100	22	12.9	22.6	20.8	3.6	3	1.4	12.9	0.9

Q 3 大学進学させる希望

調査数	ある	ない	未定	無回答
3459	1693	1025	726	15
100	48.9	29.6	21	0.4

Q 3 - 1 大学を選ぶ基準

調査数	大学 お子様の 学力に応じた	お子様が 希望する 大学	におつな がながる 希望する 就職	に保護者 が希望す る就職	生にお子 様が研究 者がわい りたい大 学先	の勉強が できる大 学	にお子様 が希望す る分野	にお子様 が希望す る地域	に保護者 が希望す る地域	大学の知 名度	大学 できるだ け学費の 安い	あまり考 えていな い	その他	無回答
1693	906	1255	66	132	1139	207	132	110	492	2	8	2	2	
100	53.5	74.1	3.9	7.8	67.3	12.2	7.8	6.5	29.1	0.1	0.5	0.1	0.1	

Q 3 - 2 大学の希望地域

調査数	静岡県内	静岡県外	ない地域 にはこだわ ら	無回答
1693	481	176	1027	9
100	28.4	10.4	60.7	0.5

Q 3 - 2 - 1 静岡県外で希望する大学の地域

調査数	北海道	東北地方	外)関東 地方(東 京以	東京都 内	外)中部 地方(静 岡以	近畿地方	中国・四 国地方	九州・沖 縄地方	海外	無回答
176	3	4	64	112	56	35	1	2	4	3
100	1.7	2.3	36.4	63.6	31.8	19.9	0.6	1.1	2.3	1.7

Q 3 - 3 大学進学を希望しない理由

調査数	お子様の 学力に不安 があるから	経済面 で不安が ある	等々 したい 大学以外 へ進学	おほ子 様が専 門学校 から	ておほ 子様に 早く就 職し	その他	無回答
1025	160	313	264	408	232	29	
100	15.6	30.5	25.8	39.8	22.6	2.8	

Q 4 飛び入学制度の認知

調査数	知っている	聞いたことはある	知らない	無回答
3459 100	729 21.1	1589 45.9	1022 29.5	119 3.4

Q 5 県内で実施された場合、高校2年生で大学受験することに賛成か

調査数	賛成	反対	わからない	無回答
3459 100	628 18.2	997 28.8	1769 51.1	65 1.9

Q 5 - 1 反対する理由

調査数	県内にお子様を進学させたい	高校2年の段階で大学合格できる学力がないと思われる	高校生活を3年間送らせたい	3年生まで受験勉強し、難関大学にチャレンジさせたい	高校2年から大学に行くことに不安を感じる	その他	無回答
997 100	51 5.1	316 31.7	818 82	68 6.8	345 34.6	14 1.4	6 0.6

Q 5 - 2 専門学科などに配慮した場合の飛び入学希望

調査数	希望する	希望しない	わからない	無回答
695 100	23 3.3	454 65.3	183 26.3	35 5

Q 6 飛び入学する場合、どのような支援を求めるか

調査数	希望する分野の教育・研究に関する特別なプログラム	入学金や授業料の減免制度	奨学金制度	飛び入学した生徒への就職支援プログラム	実大学での各種相談体制の充実	その他	無回答
3459 100	1362 39.4	1644 47.5	1206 34.9	1196 34.6	1026 29.7	31 0.9	404 11.7

Q 4. あなたは大学への飛び入学制度を知っていますか。

1. 知っている 2. 聞いたことはある 3. 知らない

【大学への飛び入学制度とは…】
 大学が募集する分野で、特に優れた才能を持つ生徒等が、高等学校を卒業しなくても17歳で大学に入学することができる制度です。
 現在、日本では千葉大学や名城大学などで実施されています。
 静岡県内の大学ではまだ実施されていませんが、農業、工業、情報、商業、語学、デザイン等の分野で高校2年から大学進学できるようにすることを検討しています。

Q 5. 県内の大学で飛び入学制度が実施された場合、高校2年生で大学受験にチャレンジしたいと思いますか。

1. 受験したい 2. 受験したくない 3. わからない

< Q 5で「2. 受験したくない」と答えた方に伺います。 >

S Q 5 - 1. 理由は何ですか。(複数回答可)

1. 県内に希望する大学がない
 2. 高校2年の段階で大学合格できる学力がない
 3. 高校生活を3年間送りたい
 4. 3年生まで受験勉強し、難関大学にチャレンジしたい
 5. 高校2年から大学に行くことに不安を感じる
 6. その他 []

< Q 5で「2. 受験したくない」と答えた普通科以外の生徒に伺います。 >

S Q 5 - 2. 専門学科や総合学科の生徒に配慮した内容の大学入試による飛び入学制度が実施された場合、飛び入学による大学進学を希望しますか。
 (例：専門科目を入試に加える、実技を入試に加える 等)

1. 希望する 2. 希望しない 3. わからない

Q 6. 高校2年から大学に進学する場合、どのような支援を求めますか。(複数回答可)

1. 希望する分野の教育・研究に関する特別なプログラム
 2. 入学金や授業料の減免制度
 3. 奨学金制度
 4. 飛び入学した生徒への就職支援プログラム
 5. 大学での各種相談体制の充実
 6. その他 []

Q 7. その他、大学への飛び入学について御意見をお聞かせください。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

